# Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager バージョン 1.1 ューザーズ ガイド



Identifier	GUID-5B8DE7B7-879F-45A4-88E0-732155904029
Version	13
Status	Translation Validated

メモ、注意、警告

() メモ:製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

│ 注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

▲ 警告:物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

◎ 2019 ~ 2020 Dell Inc. またはその関連会社。。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、そ れぞれの所有者の商標である場合があります。



章 1: Power Manager の概要	5
章 2: 本リリースの新機能	6
章 3: 互換性マトリックス	7
Power Manager での対応デバイス	7
OpenManage Enterprise と互換性のある Power Manager のバージョン	9
対応プロトコル	
ハードウェア要件	9
Power Manager のロール ベースのユーザー権限	10
章 4: ライセンス要件	11
章 5: 拡張性とパフォーマンス	13
音 6: Power Manager のロークフロー	14
후 6: Power Manager の ノーノ ノ ц ー	
章 7: はじめに:Power Manager	15
Power Manager のインストール	15
デバイスを Power Manager に追加	16
グループを Power Manager に追加	
Power Manager に追加されたデバイスとグループの表示	17
章 8: Power Manager の保守	19
プリファレンスの設定	
Power Manager のアップデート	21
Power Manager アップデート用の OpenManage Enterprise の設定	
Power Manager のアップグレード	22
Power Manager の無効化	
Power Manager の有効化	
デバイスの削除	
グループの削除	24
Power Manager のアンインストール	
章 9: Power Manager でのメトリックとモニタリング履歴の表示	26
音 10・雷力削減中のデータ センターの管理	28
緊急時の電力削減の表示	20 29
緊急時の雷力削減の無効化	29 ົງດ
ע איין גע	
章 11: ポリシー	31
静的ポリシー	

温度でトリガーされるポリシー	
ポリシーの作成	
ポリシーの表示	35
ポリシーの編集	36
ポリシーの無効化	36
ポリシーの有効化	37
ポリシーの削除	
章 12: しきい値	38
アラートしきい値の表示	
アラートしきい値の編集	40
アラートしきい値の削除	41
章 13: アラート	42
アラート ポリシーの作成	42
<b>章 14: Power Manager のウィジェット</b> Power Manager データを監視するための <b>OpenManage Enterprise</b> ダッシュボードでのグループの追	44
Power Manager クルーノの電力腹腔と温度腹腔の表示	
エネルキー消賀量か多い上位5テバイスの表示 OpenManage Enterprise で検出されたデバイスと Power Manager に追加されているデバイスの比	45
	45
上位 10 件の電力しさい値遅反の表示	45
上位 10 件の温度しさい値違反の表示	46
章 15: Power Manager のレポート	47
カスタムレポートの作成	47
章 16: よくある質問	49
章 17: トラブルシューティング	55
章 18: その他の情報	58

1		
٢.	.	
×		

GUID-D237B6CF-88A5-419A-8E5E-9E10A62ECD73 2

Identifier Version Status

Translation approved

# Power Manager の概要

Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager は、Dell EMC OpenManage Enterprise (OME) コンソールの拡張機能で、細かいインストルメンテーションを使用して、電力消費、異常、および使用率の可視性を向上させることができます。また、Power Manager は、サーバー、シャーシ、およびサーバーとシャーシから構成されるカスタム グループの電力および温度イベントに関してアラートとレポートを行います。レポートを作成することで、制御の向上、迅速なレスポンス タイム、高精度、および幅広い意思決定を支えるインテリジェンスが実現します。

iDRAC Enterprise または iDRAC Datacenter ライセンス、あるいは対応シャーシと OpenManage Enterprise Advanced ライセンスを持 つ PowerEdge サーバーまたはモジュラー型システムと併用することで、Power Manager は、OME コンソールからの情報を活用し、 プラットフォームレベルの電源レポートを作成します。Power Manager は、それぞれの管理対象デバイスで Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) または Chassis Management Controller (CMC) と通信することで、電源管理データを提供して制御ポリ シーを実行します。これにより、管理者は効率を高め、無駄なコストを削減できる領域を特定することができます。

Identifier Version	GUID-64B233E0-F365-4B19-ADA0-B24E42E07DE6
Status	Translation approved
	本リリースの新機能

2

- · Power Manager は、最大 6,000 台のデバイスをサポートできるようになりました。
- OpenManage Enterprise をアップグレードした後、インストールされている Power Manager のバージョンが、最新バージョンの OpenManage Enterprise と互換性がない場合は、Power Manager の拡張機能は無効になります。
- · Power Manager ファイルを柔軟にダウンロードし、都合の良い時間に拡張機能をインストール。
- · Power Manager のすべての機能の情報を並べ替えてフィルター処理。
- ・ 電力上限値をグループレベルでワット単位またはパーセント値で構成するサポートを提供。
- ・ Power Manager 専用のランディング ページ。
- · ウィジェットを改良し、ユーザーエクスペリエンスを向上。
- デバイスに緊急時の電力削減(EPR)を適用することで、冷却インフラストラクチャの障害によって発生した過熱による管理対象デバイスへの損傷を防ぐために、温度でトリガーされるポリシーを作成および維持するサポートを提供。
- ・ 温度でトリガーされるポリシーの詳細を既存の組み込みレポートで表示するサポートを追加。
- ・ 電力および温度しきい値に違反した上位10台のデバイスおよびグループを表示。
- ・ Dell EMC VxRail システムをサポート。
- ・ iDRAC バージョン 4.10.10.10 以降を搭載した AMD プロセッサーを備えた PowerEdge サーバーをサポート。
- ・ iDRAC Datacenter ライセンスをサポート。

Identifier	
Version	1
Status	Translation approved
	互換性マトリックス

# トピック:

- ・ Power Manager での対応デバイス
- ・ Power Manager のロール ベースのユーザー権限

Identifier	GUID-84768709-1B7B-462E-8D45-B9CE01A90CB4
Version	24.1.1
Status	Translation approved

# Power Manager での対応デバイス

Power Manager は、以下にリストした Dell EMC PowerEdge サーバーおよびシャーシをサポートしています。

# 表 1. 対応サーバーおよびシャーシ モデル

カテゴリー	モデル
#−/<−	<ul> <li>Dell EMC VxRail E460</li> <li>Dell EMC VxRail E460F</li> <li>Dell EMC VxRail P470</li> <li>Dell EMC VxRail P470F</li> <li>Dell EMC VxRail S470</li> <li>Dell EMC VxRail V470F</li> <li>Dell EMC VxRail V470F</li> <li>Dell EMC VxRail E560</li> <li>Dell EMC VxRail E560F</li> <li>Dell EMC VxRail E560N</li> <li>Dell EMC VxRail P570F</li> <li>Dell EMC VxRail P570F</li> <li>Dell EMC VxRail V570F</li> <li>Dell EMC VxRail V570F</li> <li>Dell EMC VxRail V570F</li> <li>Dell EMC VxRail V570F</li> <li>PowerEdge R320 <math>\# - n^{*} -</math></li> <li>PowerEdge R520 <math>\# - n^{*} -</math></li> <li>PowerEdge R720 <math>\# - n^{*} -</math></li> <li>PowerEdge R20 <math>\# - n^{*} -</math></li> <li>PowerEdge R320 <math>\# - n^{*} -</math></li> <li>PowerEdge R520 <math>\# - n^{*} -</math></li> </ul>

# 表1. 対応サーバーおよびシャーシモデル (続き)

# **OpenManage Enterprise** と互換性のある Power Manager の バージョン

次の表は、Power Manager と OpenManage Enterprise バージョンの互換性を示しています。

# 表 2. Power Manager と OpenManage Enterprise の互換性マトリックス

Power Manager バージョン	OpenManage Enterprise バージョン	
Power Manager 1.1	OpenManage Enterprise 3.4	
Power Manager 1.0	<ul> <li>OpenManage Enterprise 3.2</li> <li>OpenManage Enterprise 3.2.1</li> <li>OpenManage Enterprise 3.3</li> <li>OpenManage Enterprise 3.3.1</li> </ul>	

# 対応プロトコル

Power Manager は、次のプロトコルをサポートします。

- ・ Power Manager は、サーバーとシャーシの Web Services for Management (WSMAN) プロトコルのみをサポートします。
- ・ Power Manager は、PowerEdge MX7000 シャーシの Representational State Transfer (REST) プロトコルのみをサポートします。

# ハードウェア要件

次の表に、Power Manager を使用して監視するデバイスの数に基づいたハードウェア構成の最小セットを示します。

# 表 3. 最小必須ハードウェア

最小推奨ハードウェア	大規模導入	小規模導入
Power Manager で管理できるデバ イスの数	最大 6,000 台	1000
RAM	16 GB	16 GB
プロセッサー	8 コ ア	4 ⊐ 7
ハード ドライブ	250 GB	250 GB

# 対応 Web ブラウザー

Power Manager は、次の Web ブラウザーをサポートします。

- ・ Internet Explorer (64 ビット) 11 以降
- ・ Mozilla Firefox 52 以降
- Google Chrome 58 以降
- ・ Microsoft Edge バージョン 41.16299 以降

# Power Manager は、次の場合には対応していません。

- ・ ビューアの認証情報で検出された PowerEdge M1000e、PowerEdge VRTX、PowerEdge FX2、および PowerEdge FX2s シャーシ
- ・ ケーブル接続された電源供給ユニット(PSU)を搭載したサーバー
- PowerEdge FM120x4
- ・ インバンド サーバー検出を介して追加されたサーバー
- ・ iDRAC ファームウェア バージョン 4.00.00.00

Identifier	GUID-63ED43FF-138B-44D0-ADD6-236F1F5A1EBC
Version	2.1.1
Status	Translation approved

# Power Manager のロール ベースのユーザー権限

ロール ベースのアクセス制御(RBAC)は、役割を各ユーザーに割り当てることで、ユーザーにアクセス制限を提供する方法です。 ユーザーの役割によって、すべての Power Manager およびデバイス管理機能のアクセス レベルが決まります。次の表に、Power Manager のすべての機能に対するさまざまなユーザーの役割とその権限のリストを示します。したがって、コンソールはアカウント ごとに1つの役割を強制します。

# 表 4. Power Manager のロール ベースのユーザー権限

機能	管理者ユーザー	デバイス管理者	閲覧者
Power Manager のインストー ル	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の有効化	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の無効化	はい	いいえ	いいえ
Power Manager のアンインス トール	はい	いいえ	いいえ
Power Manager からのデバイ スの追加または削除	はい	はい	いいえ
Power Manager からのグルー プの追加または削除	はい	いいえ	いいえ
メトリックの監視	はい	はい	はい
デバイスの電力ポリシーの管 理	はい	はい	いいえ
グループの電力ポリシーの管理	はい	いいえ	いいえ
グループの温度でトリガーされ るポリシーの管理	はい	いいえ	いいえ
Power Manager でのアラート しきい値の管理	はい	はい	いいえ
Power Manager でのアラート しきい値の表示	はい	はい	はい
Power Manager の設定の変更	はい	いいえ	いいえ
Power Manager の設定の表示	はい	はい	はい
デバイスの緊急時の電力削減 (EPR)の管理	はい	はい	いいえ
グループの緊急時の電力削減 (EPR)の管理	はい	いいえ	いいえ
デバイスおよびグループのレ ポートの実行と表示	はい	はい	はい
デバイスのカスタム レポート の管理	はい	はい	いいえ
グループのカスタム レポート の管理	はい	はい	いいえ
イベントの表示	はい	はい	はい
ダッシュボード	はい	はい	はい

Identifier	GUID-6F5504B3-189A-4C9F-9444-1049A4013566
Version	4
Status	Translation Validated

OpenManage Enterprise Advanced ライセンスを iDRAC ライセンスと一緒に使用して、Power Manager のすべての機能を操作します。次の表は、Power Manager を使用するために必要なライセンスの組み合わせを示しています。

# 表 5. サーバーのライセンス機能

[OpenManag e Enterprise Advanced ]う イセンス	iDRAC ベース ライセ ンス	iDRAC Express ライ センス	iDRAC Enterprise ライセンス	iDRAC データセン ター ライセンス	デバイスおよび グループの監視	デバイスおよび グループの管理
追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし
追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし
追加なし	追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加なし
追加なし	追加なし	追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加なし
追加	追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし	追加なし
追加	追加なし	追加	追加なし	追加なし	追加	追加なし
追加	追加なし	追加なし	追加	追加なし	追加	追加
追加	追加なし	追加なし	追加なし	追加	追加	追加

### 表 6. シャーシのライセンス機能

シャーシ モデル	CMC Enterprise ライセ ンス	監視	電力ポリシー	緊急時の電力 削減(EPR)
PowerEdge VRTX	追加なし	はい	いいえ	はい
PowerEdge VRTX	追加	はい	はい	はい
PowerEdge FX2 または PowerEdge FX2s	追加なし	はい	いいえ	はい
PowerEdge FX2 または PowerEdge FX2s	追加	はい	はい	はい
PowerEdge M1000e	該当なし	はい	はい	はい
PowerEdge MX7000	該当なし	はい	はい	はい

デバイスに対する Power Manager でのライセンスの動作:

- ターゲット デバイスの OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか削除されている場合、デバイス は Power Manager から削除されます。ライセンスを追加した後に、デバイスを Power Manager に再度追加する必要がありま す。
- デバイスで EPR が有効になっていて、ライセンスが期限切れまたは削除されたためにデバイスが Power Manager から削除された場合、Power Manager からこのデバイスにアクセスすることはできません。EPR を無効にするには、デバイスの iDRAC または CMC ページに移動して EPR を削除します。
- デバイスにポリシーとアラートのしきい値が設定されていて、ライセンスの有効期限が切れているか削除されたためにデバイスが Power Manager から削除された場合、ポリシーとアラートのしきい値はデバイスから削除されます。

グループに対する Power Manager でのライセンスの動作:

グループの場合、有効なライセンスを持つデバイスのみが、グループの一部として Power Manager に追加されます。グループ内のこれらのデバイスに対してのみメトリックが収集されます。

ライセンス要件

- OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか、グループの一部であるターゲット デバイスから削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されます。ライセンスをアップデートすると、これらのデバイスは次のインベントリ サイクルで自動的に Power Manager に追加されます。
- ・ グループで EPR が有効になっていて、グループ内のデバイスのライセンスの有効期限が切れているか削除されている場合、デバイスは Power Manager から削除されません。
- グループで EPR が有効になっている場合、グループまたはグループの一部であるデバイスを Power Manager から削除すること はできません。

Identifier	GUID-0DACB28C-B5CB-48C6-8DBA-9233B308C42D
Version	2
Status	Translation approved
	拡張性とパフォーマンス

Power Manager は、最大 6,000 台のターゲット デバイスをサポートします。

Power Manager で適切な電力および温度サンプリング間隔を設定することは重要ですが、これは、サンプリング間隔がネットワー ク帯域幅消費量、データベース サイズ、および傾向グラフ表示レイテンシーなどのシステム性能とフットプリントに大きく影響す るためです。

Power Manager のデフォルトの電力および温度間隔は 15 分です。この値は、デバイス数が 1,000 台未満の小規模または中規模の環 境に適しています。ただし、管理対象デバイスが数多く存在する状況では、この間隔は 30 分に自動設定されます。

Identifier	GUID-F31AD16C-6907-4BAF-9234-B090BC8F47B0
Version	5.1.1
Status	Translation approved

# Power Manager のワークフロー

本項では、管理者が Power Manager の使用を開始する際に役立つ高度な情報を記載しています。

### 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- 1. Dell EMC OpenManage Enterprise でデバイスを検出します。
- 2. デバイスを検出した後、Dell EMC OpenManage Enterprise で静的グループを作成します。

デバイスの検出と静的グループの作成の詳細については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。

### このタスクについて

Power Manager を使用してデバイスおよびグループの電力および温度データを監視するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. ターゲット デバイスの iDRAC に [OpenManage Enterprise Advanced] ライセンスを追加します。
- 2. サポートされているデバイスまたは静的グループを Power Manager に追加します。
  - () メモ: Power Manager でサポートされているデバイスのみがグループの一部として追加できます。サポートされているデ バイスの詳細については、「サポートされているデバイス」を参照してください。
- **3.** 「Power Manager の設定」ページで、データ センターの仕様に従ってすべての [Power Manager の設定]を構成します。 Power Manager を構成した後、次のタスクを実行できます。
  - 「メトリックと監視履歴]で、Power Manager に関連するすべてのデバイスまたはグループのメトリックの詳細を表示します。
  - デバイスまたはグループの電力消費を規制するポリシーを作成して適用します。
  - デバイス温度を規制するために作成して適用します。
  - · 電力の緊急時に、緊急時の電力削減機能を使用して電力消費を削減します。
  - Power Manager で監視されているデバイスまたはグループに対する警告と重要な値を構成することで、Power Manager でア ラートしきい値を作成します。
  - 組み込みまたはカスタマイズされたレポートを実行し、データセンターのデバイスやグループ、ジョブ、アラート、および その他のパラメーターに関する詳細情報を表示します。
  - OpenManage Enterprise で Power Manager の [アラート] > [アラートログ]から生成されるアラートを表示して確認します。
  - ・ OpenManage Enterprise で[監視] > [監査ログ] タブで生成される Power Manager の一般ログを表示します。
  - ・ お気に入りのグループの電力および温度履歴をすばやく表示するには、OpenManage Enterprise ダッシュボードに追加しま す。詳細については、ウィジェットを参照してください。
  - エネルギー消費量が最も多い上位5つのデバイスまたはグループを表示するには、OpenManage Enterprise ダッシュボードの
     [上位のエネルギー消費者] グラフを参照してください。
  - Power Manager によって管理されているデバイス総数に対して、OpenManage Enterprise に追加され、Power Manager と互換性のあるデバイス数の割合を表示するには、OpenManage Enterprise ダッシュボードの [Power Manager のデバイス統計] グラフを参照してください。
  - ・ 電力および温度に違反している上位 10 個を表示するには、「上位 10 個の表示」を参照してください。

Identifier	GUID-DDE01C11-2BCB-4CE9-B04D-BB29375E42AC
Version	1
Status	In translation

# はじめに: Power Manager

# トピック:

- · Power Manager のインストール
- ・ デバイスを Power Manager に追加
- グループを Power Manager に追加
- Power Manager に追加されたデバイスとグループの表示

Version 2	
Status Translation approved	

# Power Manager のインストール

デバイスまたはグループの電力および温度データを監視するには、OpenManage Enterprise に Power Manager の拡張機能をインス トールします。

### 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ リポジトリへの接続が正常に行われている。
  - オンラインの場合は、downloads.dell.com ポータル
  - オフラインの場合、サーバーは必要な拡張機能カタログと拡張機能インストール ファイルで構成されます。

### このタスクについて

(i) メモ: OpenManage Enterprise の拡張機能をインストールすると、アプライアンス サービスが再起動します。

拡張機能をインストールするには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. Dell EMC OpenManage Enterprise を起動します。
- 2. [アプリケーションの設定]で、[コンソールと拡張機能]をクリックします。
- [コンソールと拡張機能]ページが表示されます。
- 3. [Power Manager] セクションで、[その他のアクション] > [インストール]の順にクリックします。 [拡張機能のインストール] ウィンドウが表示されます。
- 1. [拡張機能のダウンロード]をクリックします。
   拡張機能が正常にダウンロードされ、ダウンロードのステータスが緑色のバーに表示されます。
- 5. [動作条件]セクションで説明されている動作条件のリストを確認し、満たしていることを確認します。

(i) メモ:インストールする拡張機能のバージョンを選択すると、動作条件のリストが変更されます。

6. [インストールの詳細]で、[バージョン]ドロップダウン メニューから必要な Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager のバージョンを選択し、[拡張機能のインストール]をクリックします。

OpenManage Enterprise にログインしているユーザー数、進行中のタスク、およびスケジュール ジョブの詳細が [ 確認 ] ウィン ドウに表示されます。

インストールを確認するには、[アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットを取得したことに同 意します]オプションを選択し、[インストールの確認]をクリックします。

インストールのステータスが表示されます。

- ターゲット デバイスで行ったライセンス変更の結果、Power Manager の一部であるデバイスおよびグループの最新のリスト を瞬時に表示するには、OpenManage Enterprise で[インベントリの実行]をクリックし、[Power Manager の設定]ペー ジの[Power Manager 機能の更新]オプションをクリックします。
- OpenManage Enterprise ダッシュボードの [Power Manager のデバイス統計] セクションから電力対応デバイス全体の数を 表示します。

Status	Translation approved	
Version	8.1.1	
Identifier	GUID-0A2286AD-7A2F-4312-9FD7-3482485013EA	
Identifier		

# デバイスを Power Manager に追加

電力と温度の使用率、およびデバイスのエアフロー データを収集して監視するには、デバイスを Power Manager に追加します。

# 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- デバイスが OpenManage Enterprise で検出されている。デバイスの検出については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイ ド』を参照してください。
- ・ サーバーが **OpenManage Enterprise Advanced** ライセンスを保持している。ライセンスの追加については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。
- ・ モジュラー型サーバーが OpenManage Enterprise でプロキシ状態になっていない。

### このタスクについて

(i) メモ: Power Manager 対応デバイスをすぐに表示するには、OpenManage Enterprise で [ インベントリを実行 ] します。

デバイスを追加するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- 2. [Power Management]  $\vec{c}$ ,  $[\vec{r}\vec{n} + \lambda \vec{c}] = \vec{c} \cdot \vec{n} + \vec{c}$ ]  $\vec{c} \cdot \vec{r} \cdot \vec{n} + \vec{c}$
- [**デバイスとグループ**]タブが表示されます。
- [個々のデバイス] > [デバイスの追加]をクリックします。
   [Power Manager へのデバイスの追加]ページが表示されます。
- 4. 追加するデバイスを選択します。

() メモ:選択されているデバイスを表示するには、[選択されたデバイス]をクリックします。

- デバイスを追加するには、[選択されたデバイスの追加]をクリックします。
   Power Manager に個別に追加されたすべてのデバイスが、Power Manager に追加されたデバイスの合計数とともに[個々のデバイス]タブに表示されます。
  - i メモ: すべての個々のデバイスおよび選択されているグループの一部であるデバイスが Power Manager に追加され、デバ イスの合計数とともに [ すべての監視対象デバイス ] タブに表示されます。

Version	8.1.1
Status	

# グループを Power Manager に追加

カスタム静的グループのデータを収集して監視するには、Power Manager にグループを追加します。

# 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- 静的グループが OpenManage Enterprise に作成されている。グループの作成については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ が イド』を参照してください。
- グループの一部であるサーバーには、OpenManage Enterprise Advanced ライセンスが必要です。ライセンスの追加については、
   *『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド*』を参照してください。

- ・ グループの一部であるすべてのモジュラー型サーバーが、OpenManage Enterprise で[**プロキシ**]状態になっていない。
- · 各グループには、40以下のデバイスを含めることをお勧めします。
- ・ Power Manager に追加できるグループの最大数は 200 です。
- グループネストの最大レベルは5です。

### このタスクについて

(i) メモ: OpenManage Enterprise で作成されたクエリ グループは、Power Manager ではサポートされません。

 ↓ モ: Power Manager にグループを追加すると、Power Manager と互換性のあるデバイスのみがグループの一部として追加されます。したがって、グループ内のこれらのデバイスに対してのみデータが収集されます。たとえば、Power Manager に追加するデバイスがグループに5台あり、3台のデバイスのみが有効なライセンスを持っている場合は、3台のデバイスのみが Power Manager のグループの一部として追加されます。

グループを追加するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- 2. [Power Management] で、[デバイスとグループ]をクリックします。
- [**デバイスとグループ**]タブが表示されます。
- [グループ]タブで、[グループの追加]をクリックします。
   [Power Manager へのグループの追加]ページが表示されます。
- 4. 左ペインで、[静的グループ]カテゴリーからグループを選択し、[選択した項目を追加]をクリックします。
   Power Manager に追加されたグループは、追加されたグループの総数とともに [グループ]ページに表示されます。

   (i) メモ:すべての個々のデバイスおよび選択されているグループの一部であるデバイスが Power Manager に追加され、デバ
  - イスの合計数とともに[すべての監視対象デバイス]タブに表示されます。

### 次の手順

初回のみ:グループを Power Manager に追加すると、グループにあるサーバーの数がゼロとして表示されます。したがって、 OpenManage Enterprise でインベントリを実行した後、[デバイスとグループ] タブで [**Power Manager 機能のリストを更新**] をク リックします。

OpenManage Enterprise でインベントリを実行するには、次の手順を実行します。

- 1. OpenManage Enterprise で、[デバイス]をクリックします。
  - [すべてのデバイス]ページが表示されます。
- 2. [クイックリンク] セクションで、[インベントリの実行] をクリックします。
- [**インベントリ**]ページが表示されます。
- 3. [インベントリ ジョブ名] にジョブの名前を入力します。
- 4. [グループの選択]で、Power Manager グループを選択するか、[すべてのデバイス]を選択します。
- 5. [スケジュール]で[今すぐ実行]オプションを選択し、[完了]をクリックします。
  - 正常にジョブが作成されたことを示すメッセージが表示されます。
  - インベントリの実行については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。

-	
Status	Translation Validated
Version	2
Identifier	GUID-0B15D19B-0D91-4398-A72A-C851421E8AE6

# Power Manager に追加されたデバイスとグループの 表示

このタスクについて

Power Manager に追加されたデバイスまたはグループを表示するには、次の手順を実行します。

# 手順

1. Dell EMC OpenManage Enterprise を起動します。

- 電力管理セクションでデバイスとグループをクリックします。
   デバイスとグループ タブが表示されます。
- 3. 追加されたデバイスとグループのリストを更新するには、Power Manager 機能のリストを更新をクリックします。
- **4.** Power Manager に追加されたデバイスまたはグループを表示するには、次のいずれかを実行します。
  - · グループを表示するには、**グループ**タブをクリックします。
  - ・ デバイスを表示するには、個々のデバイス タブをクリックします。
  - 個々のデバイスおよびグループの一部として Power Manager に追加されたすべてのデバイスを表示するには、すべての監視 対象デバイス タブをクリックします。
- 5. 任意のタブのデータをフィルター処理して表示するには、次のようにします。
  - a. タブをクリックします。
  - b. 詳細フィルター をクリックします。
  - c. フィルターのカテゴリを選択します。
  - 以下のフィルターがグループタブ用に表示されます。
  - ・ グループ名
  - 以下のフィルターが個々のデバイスタブ用に表示されます。
  - 正常性状態
  - 電源状況
  - · 接続状態
  - ・ 名前 フィールドにホスト名を入力します
  - · **サービスタグ**フィールドにシステムのサービスタグを入力します
  - ・ モデル
  - ・ タイプ
  - · 管理状態

以下のフィルターがすべての監視対象デバイスタブ用に表示されます。

- · 正常性状態
- 電源状況
- 接続状態
- ・ 名前 フィールドにホスト名を入力します
- · サービスタグ フィールドにシステムのサービスタグを入力します
- ・ モデル
- ・ タイプ
- · グループの一部
- 6. フィルターをクリアする場合は、すべてのフィルターのクリアをクリックします。
- 7. 列をアルファベット順にソートするには、列名をクリックして、列名とともに矢印が表示されるようにします。

Identifier Status In translation



# トピック:

- プリファレンスの設定 .
- Power Manager  $\mathcal{O} \mathcal{T} \vee \mathcal{T} \vec{\mathcal{T}} \mathcal{F}$ .
- Power Manager の無効化
- Power Manager の有効化
- デバイスの削除
- グループの削除 .
- Power Manager  $O \mathcal{P} \vee \mathcal{I} \vee \mathcal{I} \wedge \mathcal{I}$

Identifier	GUID-A4D2D021-393E-409B-8555-8260A16C5495
Version	10
Status	Translation Validated
プリファレン	2の設定

### レノヘツ訳に フノア

デバイスおよびグループの電力と温度の単位を監視するには、構成オプションを使用します。データ センターの推奨事項に従って、 [サンプリングインターバル]を設定します。

このタスクについて

単位およびサンプリングインターバルを設定するには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. OpenManage Enterprise で[電力管理]>[設定]をクリックします。 設定ウィンドウが表示されます。
- 2. 編集をクリックします。 [Power Manager 環境設定の編集]ウィンドウが表示されます。 3. 表示されたオプションの値を選択し、[適用]をクリックします。
- 次の表に、Power Manager に表示される属性の詳細情報を示します。

### 表 7. Power Manager の設定

フィールド	説明
データ収集インターバル	デバイスまたはグループからのデータの収集の頻度を選択し ます。
	ネットワーク トラフィックやデータの重要度などのデータ センターの要件を使用して、データ収集インターバルを設定します。
	i メモ: データ収集インターバルを 15 分に設定した場合、 Power Manager に追加されたデバイスの数が 1000 を超 える場合のみ、インターバルは自動的に 30 分に変更され ます。この 30 分の設定を 15 分に戻すことはできませ ん。
上位エネルギー消費期間	選択した期間の OpenManage Enterprise ダッシュボードで最 大エネルギーを消費するデバイスまたはグループのリストを 表示するには、期間を選択します。

# 表 7. Power Manager の設定 (続き)

フィールド	説明
	エネルギー消費デバイスまたはグループの上位 5 つのみが表 示されます。
レポート期間	選択した期間のデータを表示します。
集計期間	レポートに表示する必要がある詳細情報のレベルの頻度を選択します。 () メモ: [レポート期間]で[1日]以外を選択した場合は、 [アグリゲーション期間]が自動的に[1日]に設定されま す。
Power Manager のデータを削除する	<ul> <li>データ要件に基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。</li> <li>はい:デバイスとグループが Power Manager から削除されたときに収集された構成済みアラートしきい値とメトリック データを削除します。</li> <li>いいえ:デバイスとグループが Power Manager から削除されたときに収集された構成済みのアラートしきい値とメトリック データを保持します。</li> <li>メモ:デバイスまたはグループを追加し、[Power Manager データの削除]を[No]に設定すると、そのデバイスまたはグループのすべての Power Manager 関連データはビューから削除されますが、Power Manager からデバイスまたはグループを削除すると削除されません。デバイスまたはグループを再度追加すると、そのデバイスまたはグループのデータが再び使用可能になります。</li> </ul>
WSMAN 電力メトリック データをリセットする	<ul> <li>データの精度要件に基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。</li> <li>有効 — iDRAC や CMC のサーバーまたはシャーシの現在の累積エネルギー消費量(kWh)をリセットする場合。このリセットは、選択した[データ収集インターバル]によって異なります。</li> <li>無効 — iDRAC や CMC の累積エネルギー消費データをリセットしない場合。</li> </ul>

(i) メモ:特定の期間が経過した後にデータを削除するには、次の場所にある[データ消去間隔]オプションを設定します:
 [OpenManage Enterprise] > [アプリケーション設定] > [コンソールのプリファレンス] > [メトリクス収集設定]

次の表は、必須フィールドに関する詳細情報と各フィールドの値範囲を示しています。

フィールド	必須	値の範囲
電源ユニット	はい [ <b>ワット</b> ]はデフォルトの単位です。	・ ワット ・ BTU/時
温度ユニット	はい [ <b>摂氏</b> ] はデフォルトの単位です。	· 摂氏 · 華氏
データ収集インターバル	はい デフォルト値は [ <b>15</b> ] 分です。	· 15 · 30 · 60
上位エネルギー消費期間	はい デフォルト値は[ <b>3か月</b> ]です。	• 1日

表8.必須データのインターバルと期間に関する詳細

# 表 8. 必須データのインターバルと期間に関する詳細 (続き)

フィールド	必須	値の範囲
		<ul> <li>7日間</li> <li>15日間</li> <li>1か月</li> <li>3か月間</li> <li>6か月間</li> <li>1年間</li> </ul>
レポート期間	はい デフォルト値は[ <b>3 か月</b> ]です。	<ul> <li>1日</li> <li>7日間</li> <li>15日間</li> <li>1か月</li> <li>3か月間</li> <li>6か月間</li> <li>1年間</li> </ul>
集計期間	はい デフォルト値は[ <b>1日</b> ]です。	1日
Power Manager のデータを削除する	はい デフォルト値は[ <b>いいえ</b> ]です。	・ はい ・ いいえ
WSMAN 電力メトリック データをリセ ットする	はい デフォルト値は[ <b>無効</b> ]です。	· 無効 · 有効

Identifier Version

GUID-8E67AFF0-2339-4790-AFAA-FBB0041B915B

Status

Translation approved

# Power Manager のアップデート

# このタスクについて

OpenManage Enterprise から Power Manager をアップデートするには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. リポジトリの場所を設定し、アップデートをチェックします。詳細については、『OpenManage Enterprise for Power Manager の アップデートの構成』を参照してください。
- 2. Power Manager をアップグレードします。詳細については、『Power Manager のアップグレード』を参照してください。

Identifier	GUID-78454FAF-E420-4923-9BE7-927B8A4FE69B	
Version	1	
Status	Translation approved	

# Power Manager アップデート用の OpenManage Enterprise の設定

# このタスクについて

Power Manager のアップデートについては、downloads.dell.com またはオフラインの場所でご確認ください。OpenManage Enterprise を設定してアップデートを表示するには、次の手順を実行します。

# 手順

1. Dell EMC OpenManage Enterprise を起動します。

- 2. [アプリケーションの設定] > [コンソールと拡張機能]をクリックします。 [コンソールと拡張機能]ページが表示されます。
- アップデートを設定するには、[アップデートの設定]をクリックします。
   [アップデートの設定]ページが表示されます。
- **4. [アップデートのチェック方法**]で、次のいずれかのオプションを選択します。
  - ・ [自動]: アップデートを毎週自動でチェックします。この頻度は変更できません。
  - ・ [手動]: アップデートを手動でチェックします。
- 5. [アップデートのチェック場所]で、次のいずれかのオプションを選択し、[適用]をクリックします。
  - ·  $[\mathbf{T} \mathbf{v} \mathbf{v} \mathbf{v}]$ : downloads.dell.com  $\mathbf{v} \mathbf{v} \mathbf{v} \mathbf{v} \mathbf{v} \mathbf{v} \mathbf{v} \mathbf{v}$
  - · [オフライン]:指定されたオフライン ソースのアップデートをチェックします。

内部ネットワーク共有をオフラインのアップデート ソースとして使用するには、downloads.dell.com から関連するファ イルをダウンロードし、同じフォルダー構造を保持する NFS 共有に保存します。

a. [ローカル パス] で、ダウンロードしたファイルの場所を指定します。ネットワーク共有の形式は、nfs://<IP アドレス >/<フォルダー名>、http://<IP アドレス>/<フォルダー名>、または https://<IP アドレス>/<フォルダー名>です。
 b. 接続を確認するには、[今すぐテスト]をクリックします。

Identifier	GUID-4C7E1A9C-2167-4CAF-8FE5-EA02159EFCA0	
Version	3	
Status	Translation Validated	

# Power Manager のアップグレード

### 前提条件

Power Manager の新しいバージョンが OpenManage Enterprise と互換性があることを確認してください。

### このタスクについて

Power Manager をアップデートするには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- 2. [アプリケーションの設定] > [コンソールと拡張機能]をクリックします。 [コンソールと拡張機能]ページが表示されます。
- 3. Power Manager セクションで、 [利用可能なアップデート] をクリックします。 拡張機能のアップデート ページが表示されます。
- このバージョンのアップデートを表示するには、リリース ノート リンクをクリックします。 サポート ページが表示されます。
- アップデートをダウンロードするには、拡張機能のダウンロードをクリックします。
   拡張機能がダウンロードされ、ダウンロードのステータスが緑色のバーに表示されます。
- 6. Power Manager をアップデートするには、[拡張機能のアップデート]をクリックします。

[確認]ウィンドウで、[ アップグレード オプションの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャし たことに同意します]を選択し、[ アップデート ] をクリックします。

OpenManage Enterprise を使用しているユーザーの数と OpenManage Enterprise で実行されているジョブに関する詳細が表示されます。

Power Manager をアップデートした後、バージョンは Power Manager セクションの [コンソールと拡張機能] ページに表示されます。

_	
Status	Translation Validated
Version	5
Identifier	GUID-1695EF5A-A63A-4FAE-AD08-7F9DED216C89

# Power Manager の無効化

OpenManage Enterprise で Power Manager のすべての機能を無効にします。Power Manager に固有の REST API も無効になります。

# 前提条件

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ 緊急時の電力削減(EPR)がデバイスで有効になっていない。[緊急時の電力削減]ページのすべてのデバイスおよびグループの
   の EPR ステータスを表示します。
- ・ アクティブなポリシーがありません。

### このタスクについて

(i)メモ: OpenManage Enterprise で拡張機能を無効にすると、アプライアンス サービスが再起動します。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- 2. [アプリケーションの設定] > [コンソールと拡張機能]をクリックします。 [コンソールと拡張機能]ページが表示されます。
- Power Manager セクションで、[無効化]オプションをクリックします。
   [拡張機能の無効化]ページが表示されます。
- (拡張機能の無効化)をクリックします。
   (確認)ページが表示されます。
- 5. [確認]ページで、[アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します]オプションを選択し、[無効化の確認]をクリックします。

OpenManage Enterprise を使用しているユーザー数と実行中のジョブに関する詳細が表示されます。

# タスクの結果

Power Manager を無効にすると、OpenManage Enterprise で Power Manager に関連する情報やページが表示されなくなります。

Identifier	GUID-5C7B6477-A5C0-404E-9DEB-65C5750EDDF6
Version	5
Status	Translation Validated

# Power Manager の有効化

Power Manager のすべての機能は、OpenManage Enterprise で有効になっています。Power Manager に固有の REST API は、 [**OpenManage Enterprise**] でも有効になっています。

### このタスクについて

(i) メモ: [OpenManage Enterprise ] で拡張機能を有効にすると、アプライアンス サービスが再起動します。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- 2. [アプリケーションの設定]で、[コンソールと拡張機能]タブをクリックします。
- [**コンソールと拡張機能**]ページが表示されます。
- **3.** [Power Manager] セクションで、 > **[その他のアクション]** > **[有効化]** クリックします。 [**有効化**] ウィンドウが表示されます。
- 4. 「拡張機能の有効化」をクリックします。
- 5. [確認]ウィンドウで、[アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同 意します]を選択し、[有効化の確認]をクリックします。

OpenManage Enterprise を使用しているユーザー数と実行中のジョブに関する詳細が表示されます。

Identifier	GUID-DF23F2C4-420A-4928-AA73-A024AE0F1A00	
Version	8	
Status	Translation Validated	
デバイスの削除		

デバイスの監視を停止するには、デバイスを Power Manager から削除します。

### 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

· 緊急時の電力削減(EPR)がデバイスで有効になっていない。

このタスクについて

- (i) メモ: デバイスが [OpenManage Enterprise ] で削除された場合、そのデバイスは Power Manager から自動的に削除されます。
- () メモ: デバイスを個別に、またはグループの一部として Power Manager に追加する場合、デバイスの監視を停止するには、デ バイスのすべてのインスタンスが Power Manager から削除されていることを確認してください。

デバイスを削除するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- 2. [Power Management] で、[デバイスとグループ]をクリックします。 [デバイスとグループ]タブが表示されます。
- 3. [個別のデバイス] タブをクリックします。 個別のデバイス タブが表示されます。
- 削除するデバイスを選択して[デバイスの削除]をクリックします。
   [デバイスの削除]確認用ウィンドウが表示されます。
- 5. 削除を確定するには、**削除**をクリックします。 Power Manager からデバイスが削除されます。

<b>AN</b> 11	
Status	Translation Validated
Version	8
Identifier	GUID-005F9670-B7A5-42CA-85D6-6DF98BB90374

# グループの削除

グループのモニタリングを停止するには、グループを Power Manager から削除します。

### 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

・ 緊急時の電力削減 (EPR) オプションが、グループの一部である特定のデバイスで有効になっていない。

このタスクについて

グループを削除するには、次の手順を実行します。

i メモ: グループまたはグループ内の特定のデバイスが OpenManage Enterprise から削除された場合、その変更は自動的に Power Manager に反映されます。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- Power Management ] で、[デバイスとグループ] をクリックします。
   [デバイスとグループ] タブが表示されます。
- **3. グループ** タブをクリックします。
- グループタブが表示されます。
- 4. 削除するグループを選択して [ グループの削除 ] をクリックします。

[**グループの削除**]確認用ウィンドウが表示されます。

5. 削除を確定するには、**削除**をクリックします。 そのグループが Power Manager から削除されます。

Identifier	GUID-9B225949-E04C-4B35-B81E-46C7528F7E86
Version	6
Status	Translation Validated

# Power Manager のアンインストール

Power Manager をアンインストールし、Power Manager によって収集されたすべてのデータを削除します。

# 前提条件

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ 緊急時の電力削減(EPR)がデバイスで有効になっていない。[緊急時の電力削減]ページのすべてのデバイスおよびグループの
   の EPR ステータスを表示します。
- アクティブなポリシーがありません。

### このタスクについて

Power Manager をアンインストールするには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]を起動します。
- 2. [アプリケーションの設定]で、[コンソールと拡張機能]タブをクリックします。
- [コンソールと拡張機能]ページが表示されます。 3. Power Manager セクションで、[アンインストール]オプションをクリックします。
- [**拡張機能のアンインストール**]ページが表示されます。
- 拡張機能のアンインストールをクリックします。
   [確認]ページが表示されます。
- 5. [確認]ページで、[アップグレードの前に OM Enterprise アプライアンスのスナップショットをキャプチャしたことに同意します]を選択し、[アンインストールの確認]をクリックします。

OpenManage Enterprise を使用しているユーザー数と実行中のジョブに関する詳細が表示されます。

### タスクの結果

Power Manager をアンインストールすると、OpenManage Enterprise で Power Manager に関連する情報やページが表示されなくなります。

 Identifier
 GUID-0D252C37-8B83-47BB-A497-5C45F60E3A19

 Version
 10

 Status
 Translation Validated

Power Manager でのメトリックとモニタリング
履歴の表示

Power Manager は、すべてのデバイスおよびグループについて収集されたデータを視覚的に表示します。

### 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

 デバイスまたはグループが Power Manager に追加されている詳細については、「Power Manager へのデバイスの追加」および 「Power Manager へのグループの追加」を参照してください。

### このタスクについて

Power Manager のメトリックを表示するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合:
    - a. デバイス をクリックします。

OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。

**b.** デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。

デバイスの詳細が概要ページに表示されます。

c. Power Manager 関連情報を表示するには、メトリックページをクリックします。

- ・ グループの場合:
  - a. デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。

静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。

- b. Power Manager 関連情報を表示するには、[グループ詳細]をクリックします。
- 2. メトリックと監視履歴 タブでメトリックとモニタリング データを表示します。

()メモ:静的グループの場合は、電力および温度データのみが表示されます。

電力、温度、CPU、I/O、メモリー使用率、システム エアフローの履歴がグラフィック形式で示されます。

- **3.** メトリックを表示するには、メトリックを展開し、**期間** ドロップダウン メニューから期間を選択します。 グラフ上にマウス ポインタを合わせると、最大値、平均値、および最小値が表示されます。
  - () メモ:値は、モニタリング ユニット および Power Manager の設定 セクションの メトリック収集インターバル に従って表示されます。
  - () メモ: PowerEdge M1000e、PowerEdge FX2、および PowerEdge FX2s シャーシの インスタント温度 のみを表示できます。
  - (i) メモ: PowerEdge AMD プロセッサー サーバーの電力、温度、およびシステム エアフローの履歴のみを表示できます。

詳細情報の詳細は、選択に基づいて次のようになります。

表 9. データの単位

期間	データの単位
6 時間、12 時間、または 1 日	データは、 <b>設定</b> セクションで設定した <b>メトリック収集インタ ーバル</b> に基づいて表示されます。
7日または1か月	データは1時間間隔で表示されます。
3 か月、6 か月 または 1 年	データは1日間隔で表示されます。

4. 最新のメトリックは、更新アイコンをクリックすると表示されます。

# 表 10. Power Manager のメトリックおよびサポートされているデバイスのリスト

メトリック	対応デバイス		
電源の履歴	<ul> <li>第 12 世代以降の PowerEdge サーバー <ol> <li>メモ:ケーブル接続された PSU サーバーはサポートされていません。</li> <li>メモ: PowerEdge Fm120 aqua はサポートされていません。</li> <li>PowerEdge MX7000</li> <li>PowerEdge M1000e</li> <li>PowerEdge VRTX</li> <li>PowerEdge FX2</li> <li>PowerEdge FX2s</li> </ol> </li> </ul>		
エネルギー消費量	<ul> <li>第 12 世代以降の PowerEdge サーバー</li> <li>PowerEdge MX7000</li> <li>PowerEdge M1000e</li> <li>PowerEdge VRTX</li> <li>PowerEdge FX2</li> <li>PowerEdge FX2s</li> </ul>		
温度履歴	<ul> <li>第 12 世代以降の PowerEdge サーバー</li> <li>PowerEdge MX7000</li> <li>PowerEdge M1000e</li> <li>PowerEdge VRTX</li> <li>PowerEdge FX2</li> <li>PowerEdge FX2s</li> </ul>		
CPU の利用率	・ 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー		
I/O 使用率	・ 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー		
メモリー使用率	・ 第 13 世代以降の PowerEdge サーバー		
システム エアフロー	<ul> <li>非モジュラー型 PowerEdge サーバー</li> <li>IDRAC データセンターライセンスおよび iDRAC バージョン 4.10.10.10 以降を搭載した最新世代の AMD サーバー</li> <li>(i) メモ: iDRAC バージョン 4.10.10.10 以上を持つ第 14 世代 AMD サーバー</li> </ul>		

# 電力削減中のデータ センターの管理

緊急時の電力削減(EPR)機能は、電力の緊急時にデバイスの電力消費をすぐに削減するのに役立ちます。たとえば、電源障害が 発生し、デバイスが UPS で実行されている場合は、EPR を適用して管理対象デバイスの電力消費を削減できます。

EPR は、冷却インフラストラクチャの障害によって発生した過熱によるデバイスへの損傷を防ぐのにも役立ちます。平均吸気温度が指定されたしきい値を超える場合は、温度でトリガーされるポリシーを使用してデバイスのグループで EPR を有効にします。

() メモ: デバイスに EPR を適用すると、電力が極端に低いレベルに下がり、パフォーマンスに影響を与えたり、デバイスを完全 にシャットダウンしたりします。EPR が適用されているすべてのデバイスが影響を受けます。この機能は緊急時のみに使用 するようにしてください。

サーバー、シャーシ、およびグループで利用可能な EPR オプションは次のとおりです。

- · [スロットル]: 電力消費を最小限に抑えた状態に設定します。
- (j) メモ:シャーシには [スロットル]オプションのみがサポートされています。
- · [シャットダウン]: サーバーをシャットダウンします。

デバイスおよびグループに EPR を適用した後、デバイスおよびグループ ページに [**EPR の有効化(スロットル)**] または [**EPR の** 有効化(シャットダウン)] としてマークされます。EPR が適用されたデバイスおよびグループの概要は、[Power Manager] の [緊急時の電力削減] ページに表示されます。

- トピック :
- 緊急時の電力削減の表示
- 緊急時の電力削減の無効化

GUID-89F4519E-C87E-4551-A0CB-73CA2FE62A73

Identifier Version Status

, Translation Validated

# 緊急時の電力削減の有効化

電力不足時は、最小限の電力でデバイスが稼働するように、デバイスの緊急時の電力削減(EPR)を有効にします。

このタスクについて

() メモ:温度でトリガされる EPR を手動でアクティブにすることはできません。温度でトリガされるポリシーがアクティブなと きに、グループの温度がしきい値以上になると、Power Manager によって EPR が自動的に適用されます。

EPR を有効にするには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合:
    - a. デバイス をクリックします。
    - OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
    - b. デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。

デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。

- c. Power Manager 関連情報を表示するには、メトリックページをクリックします。
- ・ グループの場合:

- a. デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。
- 静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
- b. Power Manager 関連情報を表示するには、[グループ詳細]をクリックします。
- 2. EPR を有効にするには、ポリシーと EPR タブをクリックしてから EPR を適用するをクリックします。 確認画面でオプションを1つを選択し、[EPR を適用する] をクリックします。
  - スロットル: 選択したデバイスまたはグループはすべて、極めて低いレベルの電力を消費し、パフォーマンスに影響します。

     メモ: スロットル オプションは、iDRAC DC または iDRAC Enterprise のライセンスとシャーシのあるサーバーに対して サポートされています。
  - シャットダウン: 選択したすべてのデバイス、または選択したグループの一部のデバイスが正常にシャットダウンされます。

     メモ: グループがサーバーとシャーシで構成されており、[シャットダウン]オプションを選択した場合、シャットダウンスオプションはサーバーに対してのみ適用されるため、グループ内のサーバーのみがシャットダウンされます。
- 3. 確認画面で はい をクリックします。
  - EPR は、選択したデバイスまたはグループで有効になります。赤色のバー インジケーターが、適用した ERP オプションのタイ プとともに**ポリシーと EPR** タブに表示されます。

Identifier Version	GUID-8EC6C142-D945-42E6-AB05-0784F9FF700F 2
Status	Translation Validated
緊急時の電力	削減の表示

このタスクについて

デバイスまたはグループに適用されている緊急時の電力削減 (EPR) を表示するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. Dell EMC OpenManage Enterprise を起動します。
- 電力管理 > 緊急時の電力削減をクリックします。
   緊急時の電力削減 タブが表示されます。
- **3.** アクティブな EPR が適用されているデバイスとグループがすべて表示されます。 次のフィールドが表示されます。
  - **割り当て先**: EPR が適用されているデバイス名またはサービス タグが表示されます。
  - エンティティタイプ:デバイスのタイプが表示されます。サポートされているエンティティタイプは、デバイスとグループです。
  - EPR タイプ:適用されている EPR のタイプが表示されます。サポートされている EPR タイプは、スロットルとシャットダウンです。
  - EPR ソース: EPR のトリガのソースが表示されます。EPR は手動で適用するか、温度でトリガの場合は自動的に適用できます。
  - · 作成日: EPR が適用された日付と時刻が表示されます。
- 4. データをフィルターおよび表示するには、**詳細フィルター** をクリックします。
  - 次のコンポーネントを使用してデータをフィルター処理できます。
  - ・ 割り当て先:デバイス名またはサービス タグに基づいて EPR をフィルター処理します。
  - EPR ソース: EPR のソースをフィルター処理します。サポートされているフィルターは、すべて、手動、および温度でトリガです。
- 5. 列をアルファベット順にソートするには、列名をクリックして、列名とともに矢印が表示されるようにします。

Identifier	GUID-BCCE1092-5711-4FC6-8C10-F20FEBDE72D1
Version	5
Status	Translation Validated
緊急時の電力	削減の無効化

デバイスまたはグループを通常の状態に戻すには、緊急時の電力削減(EPR)を無効にします。

### このタスクについて

() メモ:温度でトリガされるイベントによってアクティブ化された EPR を手動で無効にすることはできません。温度が通常の 値まで下がった後、ERP は Power Manager によって自動的に削除されます。

手動で適用した EPR を無効にするには、次の手順を実行します。

### 手順

### 1. OpenManage Enterprise で電力管理 > 緊急時の電力削減をクリックします。

EPR を無効にしたいデバイスまたはグループを選択し、 無効にするをクリックしてください。
 確認ページで、はい をクリックします。
 EPR は正常に無効化されました。

ポリシー

Identifier	GUID-FA9AC0AE-DBCB-4B16-89C0-7B88C7AE107B
Version	2
Status	Translation approved

Power Manager は、データ センターのデバイスの電力と温度を監視するのに使用できる 2 つのタイプのポリシーをサポートします。 トピック:

静的ポリシー

- 温度でトリガーされるポリシー
- ポリシーの作成
- ポリシーの表示
- ・ ポリシーの編集
- ・ ポリシーの無効化
- ・ ポリシーの有効化
- ポリシーの削除

# 静的ポリシー

静的ポリシーには、特定のデバイスまたはグループの電力消費量の規制に役立つさまざまな設定が含まれています。電源管理ポリ シーは、さまざまな状況で役立ちます。たとえば、次の作業を行うためにポリシーを作成することができます。

- · 電力消費量が回路の許容量を超過しないようにしてください。
- デバイスまたはグループのワークロードに応じて消費電力をスケジュールします。たとえば、データセンターの総電力消費量を 削減するには、ワークロードが少ないときに、積極的な電力上限ポリシーを適用します。
- ラックの密度を増加させます。たとえば、グループ内のラックの密度やデバイス数を増やすには、電力上限をグループレベル で設定し、サーバーの数を追加することができます。ポリシーに上限を設定することで、電力を指定された制限値内に維持できます。

メモ:グループにポリシーを適用した後、グループにデバイスを追加し、電力消費量が電力上限を超える場合は、[アラートログ]にアラートが表示されます。

たとえば、電力上限値が 1000 ワットのアクティブなポリシーがデバイスに適用され、電力上限値が 1500 ワットの別のアクティブ なポリシーが同じデバイスに適用されている場合、このポリシーは最も制限の厳しいポリシーになるため、電力上限値が 1000 ワッ トのポリシーがデバイスに適用されます。

# 温度でトリガーされるポリシー

温度でトリガーされるポリシーを使用して、冷却インフラストラクチャの障害によって発生した過熱によるデバイスへの損傷を防 ぎます。これにより、グループ内のデバイスの処理能力が制限されるため、熱の生成が削減されます。このポリシーは、アメリカ 暖房冷凍空調学会(ASHRAE)によって定義された標準に合うようにデータセンターの温度を維持するのに役立ちます。温度しき い値を定義して、デバイスのグループに温度でトリガーされるポリシーを作成します。しきい値を定義し、ポリシーを有効にした 後、グループの平均吸気温度が温度しきい値を超える場合、Power Manager はグループに[EPR(スロットル)]を強制します。EPR ページでは、EPR のソースがデバイスに[温度でトリガーされる(スロットル)]として表示されます。

Identifier	GUID-0E0D4171-C0BD-456A-B120-8021394111E2
Version	11.1.1
Status	Translation approved

# ポリシーの作成

デバイスおよびグループの電力消費量を制限するポリシーを作成します。また、平均吸気温度が温度しきい値を超過した場合に、 グループ内のデバイスで EPR を自動適用するポリシーを作成します。

### 前提条件

次の動作条件が満たされていることを確認します。

- ・ デバイスまたはグループが Power Manager に追加されている
- ・ サーバーに iDRAC および OpenManage Enterprise Advanced のライセンスがある。
- ・ デバイスが PowerEdge VRTX または PowerEdge FX2 シャーシの場合は、デバイスに Chassis Management Controller(CMC) Enterprise のライセンスがある。

### このタスクについて

Power Manager でポリシーを作成するには、次の手順を実行します。

### 手順

- OpenManage Enterprise で[電力管理] > [ポリシー]をクリックします。
   [ポリシー] タブが表示されます。
- (作成)をクリックします。
   (ポリシーの作成)ウィザードが表示されます。
- 3. [全般] セクションで、次の情報を入力して [次へ] をクリックします。
  - ・ [**タイプ**]で、ポリシーのタイプを選択します。

() メモ:ポリシーを作成した後でポリシーのタイプを変更することはできません。

· [名前]フィールドと[説明]フィールドに、ポリシーの名前と説明を入力します。

作成後にポリシーを有効にするには、[有効]オプションがデフォルトで選択されています。

- **4. [デバイス/グループ**]セクションで、必要なオプションを選択します。
  - ・ デバイスを追加するには、以下の作業を行います。

a. [デバイス]のオプションを選択し、[デバイスを選択]をクリックします。

- [**デバイスの選択**]ページが表示されます。
- b. デバイスを選択して、[選択項目の追加]をクリックします。
- グループを追加するには、以下の作業を行います。
  - a. [グループ]オプションを選択し、[グループを選択]をクリックします。

[**グループの選択**]ページが表示されます。

- b. グループを選択して、[選択項目の追加]をクリックします。
- () メモ:ポリシーの作成時に選択できるデバイスまたはグループは1つだけです。
- () メモ: デバイスのポリシーの作成後は、グループに適用するポリシーの変更はできません。同様に、グループ用のポリシー の作成後、ポリシーを変更して、デバイス上に適用することはできません。
- **5.** [**次へ**]をクリックします。
- 6. 静的ポリシーの場合は、次の手順を実行します。

[ポリシー設定]で、ドロップダウンメニューから[監視期間]を選択し、[消費電力上限]の値を入力して、[次へ]をクリックします。

[電源履歴] 情報が、選択された [監視期間] に基づいて表示され、表にはデバイスまたはグループの電力消費量の履歴が表示 されます。この表を参照用に使用して、電力上限を設定します。

(i)メモ: 次の PowerEdge サーバーのリストについては、[ 下限 ] ~ [ 上限 ] の範囲は常に静的な範囲です。

#### 表 11. サーバーの電力消費上限

サーバーの世代	モデル	値の範囲(ワット)
第 14 世代	<ul> <li>VxRail G560</li> <li>VxRail G560F</li> <li>PowerEdge C6420</li> <li>PowerEdge R6415</li> <li>PowerEdge R7415</li> <li>PowerEdge R7425</li> </ul>	0~32767

# 表 11. サーバーの電力消費上限 (続き)

サーバーの世代	モデル	値の範囲(ワット)
第 13 世代	<ul><li>PowerEdge C6320</li><li>PowerEdge C6320p</li></ul>	0 ~ 700

温度でトリガーされるポリシーの場合は、次の手順を実行します。

[ポリシー設定]セクションで、次の情報を入力して[次へ]をクリックします。

· [監視期間]で、温度の詳細を表示する期間を選択します。

選択内容に基づいて、[温度データ]セクションに温度の詳細が表示されます。

- [温度しきい値]で、優先的に使用する ASHRAE のガイドラインを選択します。選択内容に基づいて、温度の値が入力され ます。ただし、カスタム値を指定することもできます。
- 7. 静的ポリシーの場合は、次の手順を実行します。

[ポリシースケジュール]で値を選択し、[次へ]をクリックします。

a. [タイムスパン]では、有効化されたときにポリシーが常にアクティブである必要がある場合は、[常に]を選択します。それ以外の場合は、[範囲]をクリックして、ポリシーが有効な場合にアクティブにする時間の範囲範囲を提供します。

b. [日]では、有効化されたときにポリシーが常にアクティブである必要がある場合は、[常に]を選択します。それ以外の場合は、[毎日]をクリックし、有効になった場合にポリシーがアクティブである特定の日を選択します。

c. [アクティブな日付]では、有効になった場合にポリシーがアクティブとなる日付の範囲を選択します。

温度でトリガーされるポリシーの場合は、次の手順を実行します。

温度でトリガーされるポリシーはスケジュール設定できないため、[次へ]をクリックします。

8. [概要]では、指定した詳細を確認し、[完了]をクリックします。

ポリシーが正常に作成されました。

次の表に、ポリシーウィザード内のすべてのフィールドに関する詳細情報を示します。

### 表 12. ポリシー ウィザードの詳細

フィールド	説明	必須	値の範囲
タイプ	<ul> <li>ポリシーのタイプを選択します。</li> <li>静的ポリシー:デバイスまたはグループの電力消費量に上限を適用します。</li> <li>温度でトリガーされるポリシー:温度が指定された値以上になったときにデバイスのグループに緊急時の電力削減(EPR)を適用します。</li> </ul>	はい タイプはデフォルトで[ <b>静的</b> ] に設定されています。	· 静的ポリシー · 温度でトリガーされるポ リシー
名前	ポリシーの一意の名前を入力 します。	はい	文字、特殊文字、数字を組み 合わせます。 制限:1~255 文字
	ポリシーに関する情報を簡潔 に入力します。	いいえ	文字、特殊文字、数字を組み 合わせます。 制限:0~255 文字
有効化	ポリシーを作成後にアクティ ブにするにはチェックボック スを選択します。	いいえ このチェックボックスはデフ ォルトで選択されています。	<ul> <li>選択</li> <li>選択解除</li> </ul>

# 表 12. ポリシー ウィザードの詳細 (続き)

フィールド	説明	必須	値の範囲
監視期間	静的:選択した期間まで電力 消費の詳細を表示する場合に 選択します。 温度でトリガー:選択した日 まで温度の詳細を表示する場 合に選択します。	はい 期間はデフォルトで[ <b>1日</b> ]に 設定されています。	・1日 ・7日間 ・1か月 ・3か月間
静的ポリシーの場合			
電力上限	<ul> <li>電力上限値をワット単位またはパーセント値で入力します。</li> <li>電力上限値の入力に関するガイダンス:</li> <li>電源の上限値または電源</li> </ul>	はい 電力上限には、[ <b>上限</b> ]の値で ある [ <b>100</b> ] パーセントがデフ ォルトで入力されています。	推奨される制限 : [ <b>下限</b> ] ~ [ <b>上限</b> ]
	の上限のパーセント値を 入力することができます。 指定された最初の値に基 づいて、もう一方の値が自 動的に入力されます。 ・ グループの場合、グループ レベルまたはすべてのデ バイスレベル費量の割合を 指定します。 ・ 電力上限値には、デバイス の下限値よりも大きく、上 限値よす。		
時間間隔	ポリシーをアクティブにする タイム スパンに応じて、次の いずれかのオプションを選択 します。 ・ 常に:ポリシーは作成され た時点からアクティブに なります。 ・ 範囲:ポリシーは、指定さ れた時刻から終了時刻ま でアクティブになります。	はい デフォルトで [ <b>常に</b> ] に設定 されています。	<b>範囲の制限:</b> 12 時間形式
日	ポリシーをアクティブにする タイミングに応じて、次のい ずれかのオプションを選択し ます。 ・ 常に:ポリシーは作成され た時点からアクティブに なります。 ・ 選択した日:ポリシーは選 択した日にアクティブに なります。	はい デフォルトで [ <b>常に</b> ] に設定 されています。	<b>毎日</b> :少なくとも1日を選択 します。
アクティブな日付	ポリシーをアクティブにする タイミングに応じて、次のい ずれかのオプションを選択し ます。	はい デフォルトで [ <b>常に</b> ] に設定 されています。	範囲: ・ <b>開始日時</b> ・ <b>宛先</b> 制限:現在および将来の日付

# 表 12. ポリシー ウィザードの詳細 (続き)

フィールド	説明	必須	値の範囲
	<ul> <li>常に:ポリシーは作成された時点からアクティブになります。</li> <li>範囲:ポリシーは次の日にアクティブになります。</li> </ul>		
温度でトリガーされるポリシー	の場合		
温度しきい値	お住まいの地域に当てはまる ASHRAE 指針を選択するか、 カスタム値を摂氏単位でのみ 入力します。 ・ ASHRAE 推奨値:摂氏 27 度(華氏 81 度) ・ ASHRAE クラスA1 許容 値:摂氏 32 度(華氏 90 度) ・ ASHRAE クラスA2 許容 値:摂氏 35 度(華氏 95 度) ・ ASHRAE クラスA3 許容 値:摂氏 40 度(華氏 104 度) ・ ASHRAE クラスA4 許容 値:摂氏 45 度(華氏 113 度)	はい デフォルトで [ <b>ASHRAE 推奨</b> 値 ] に設定されています。	<ul> <li>カスタム値の範囲:-10度 ~60度</li> <li>ASHRAE 推奨値</li> <li>ASHRAE クラス A1</li> <li>ASHRAE クラス A2</li> <li>ASHRAE クラス A3</li> <li>ASHRAE クラス A4</li> </ul>

Identifier	GUID-62265518-D34B-426D-9BED-A4BFC095BCDC	
Version	6	
Ctatus	Translation Validated	

# ポリシーの表示

Power Manager でデバイスおよびグループに対して作成されたすべてのポリシーを表示します。

### このタスクについて

ポリシーを表示するには、次の手順を実行します。

# 手順

OpenManage Enterprise で、次のいずれかを実行します。

- Power Manager で作成されたすべてのポリシーを表示するには、OpenManage Enterprise から**電力管理 > ポリシー**の順にクリッ クします。
  - ポリシータブが表示されます。
- フィルターのカテゴリーを選択して、データを表示します。以下は、選択可能なカテゴリーの一覧です。
- 状態:ポリシーの状態に基づいてポリシーをフィルター処理します。サポートされているフィルターは、すべて、有効、および無効です。
- 名前:ポリシーの名前に基づいてポリシーをフィルター処理します。
- **説明**:ポリシーの説明に基づいてポリシーをフィルター処理します。
- 割り当て先:割り当て先デバイスまたはグループに基づいてポリシーをフィルター処理します。
- データをフィルターおよび表示するには、詳細フィルターをクリックします。
- フィルターをクリアする場合は、すべてのフィルターのクリアをクリックします。

- 列をアルファベット順にソートするには、列名をクリックして、列名とともに矢印が表示されるようにします。 ・ デバイス用に作成されたすべてのポリシーを表示するには、 デバイス > メトリック > ポリシー をクリックします
- デバイスに適用されているすべてのポリシーが詳細とともに表示されます。
   グループに対して作成されたすべてのポリシーを表示するには、デバイスをクリックし、静的メンバーシップを持つカスタム グループをクリックし、グループの詳細をクリックして、ポリシーをクリックします。
   グループに適用されるポリシーが、詳細とともに表示されます。

Identifier	GUID-5D3F2135-5F45-4DD0-BFD5-B097B9C76A55
Version	7
Status	Translation Validated
ポリシー	-の編集

デバイスまたはグループによって生成された電力消費履歴または平均吸気温度に基づいてポリシーを更新します。

このタスクについて

() メモ: デバイスまたはグループの選択を編集することはできません。

() メモ:温度でトリガされるポリシーでは、EPR の適用後に温度しきい値が増加すると、更新された温度しきい値がグループの 平均温度よりも大きい場合に、EPR が Power Manager によって自動的に削除されます。

ポリシーを編集するには、次の手順を実行します。

# 手順

- OpenManage Enterprise で[電力管理] > [ポリシー]をクリックします。
   [ポリシー] タブが表示されます。
- 2. 編集するポリシーを選択し、編集 をクリックします。 電力ポリシーウィザードが表示されます。
- ウィザードの各フィールドの詳細については、「ポリシーの作成」を参照してください。
- **3.** 変更を保存するには、**終了** をクリックします。 変更が正常に保存されます。

 Identifier
 GUID-0E2C7CA3-1652-4FBC-B565-9ABD5B609266

 Version
 6

#### Translation Validated

# ポリシーの無効化

ポリシーを無効にすることにより、デバイスまたはグループによって生成される電力消費の制限または平均吸気温度を削除します。

このタスクについて

ポリシーを無効にするには、次のいずれかの手順を実行します。

#### 手順

Status

- OpenManage Enterprise で[電力管理] > [ポリシー]をクリックします。
   [ポリシー]タブが表示されます。
- 2. 次のいずれかの手順を実行します。
  - a. 無効化するポリシーを選択し、「無効化」をクリックします。
  - b. 確認 ウィンドウで はい をクリックします。

または

a. 無効化するポリシーを選択して、**編集**をクリックします。

[ポリシーの作成]ウィザードが表示されます。

b. 全般セクションで、有効化チェックボックスをオフにして、サマリーセクションが表示されるまで次へをクリックし、完了 をクリックします。

ポリシーが正常に無効化されます。

Identifier Version Status GUID-4013C319-65F3-4251-9ADA-E23C23E168FF 6

Translation Validated

# ポリシーの有効化

デバイスおよびグループのポリシーは、ポリシーを有効にするとアクティブになります。

このタスクについて

ポリシーを有効にするには、次の手順を実行します。

# 手順

- OpenManage Enterprise で[電力管理] > [ポリシー]をクリックします。
   [ポリシー] タブが表示されます。
- 2. いずれかの方法を使用してポリシーを有効化します。
  - ・ポリシーの作成時または編集時に、電力ポリシーの作成ウィザードから[有効化]オプションを選択します。
  - · 有効化するポリシーを選択し、**有効化**をクリックします。
- 3. 確認 ウィンドウで はい をクリックします。 ポリシーが正常に有効になると、ポリシーに対して目盛マークが表示されます。

ポリシー	の削除
Status	Translation Validated
Version	5
Identifier	GUID-1D817A1C-7F0B-4BCA-8914-21FD17B3C59C

不要になった古いポリシーを削除します。アクティブなポリシーを削除すると、デバイスまたはグループに適用されている電力消費 または平均吸気温度のしきい値の制限も自動的に削除されます。

このタスクについて

↓ メモ:温度でトリガされるアクティブなポリシーを削除すると、緊急時の電力削減(EPR)がグループから自動的に削除されます。

ポリシーを削除するには、次の手順を実行します。

# 手順

- OpenManage Enterprise で[電力管理] > [ポリシー]をクリックします。
   [ポリシー] タブが表示されます。
- 2. 削除するポリシーを選択し、[削除]をクリックします。
- **3. 確認** ウィンドウで はい をクリックします。 ポリシーが正常に削除されます。

		しきい値
Status	In translation	
Version	1	
Identifier	GUID-086189ED-44DA-4E1A-AB8F-F33F731A8D1C	

しきい値を使用すると、デバイスおよびグループの電力および温度のメトリックについて、警告限界値および許容限界値を指定す ることができます。設定された限界値に違反し、違反の通知を受けた場合、 Power Manager では OpenManage Enterprise 経由でア ラートを生成します。電力と温度のステータスは、[メトリック]タブまたは [グループの詳細] タブにグラフ形式で表示されま す。

# トピック:

- ・ しきい値の作成
- ・ アラートしきい値の表示
- ・ アラートしきい値の編集
- ・ アラートしきい値の削除

Identifier	GUID-B39120AB-A7F5-4C89-A247-C3E64CB83AC6
Version	7.1.1
Status	Translation approved
	/ 18

# しきい値の作成

デバイスとグループのしきい値違反をモニターするには、電力と温度のしきい値を定義します。

# 前提条件

Power Manager にデバイスまたはグループが追加されていることを確認します。

# このタスクについて

電力および温度のアラートしきい値を設定するには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合 :
    - a. デバイス をクリックします。

OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。

**b.** デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。

デバイスの詳細が概要ページに表示されます。

- c. Power Manager 関連情報を表示するには、メトリックページをクリックします。
- ・ グループの場合:
  - a. デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。
    - 静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
  - **b.** Power Manager 関連情報を表示するには、[グループ詳細]をクリックします。
- 2. しきい値を設定するには、[アラートしきい値]タブをクリックし、[編集]をクリックします。
- [**アラートしきい値の編集**]ページが表示されます。
- **3.** [電力]および [温度]にしきい値の値を入力します。
  - () メモ:アラートしきい値の単位が [BTU/Hr]の電力および [華氏]の温度に設定されている場合、値は保存後に変更され る可能性があるため、値のみを指定し、他の特殊文字は指定しないでください。

- () メモ:電力値または温度値が警告の下限または上限の値を超えると、警告レベルのアラートが生成されて、OpenManage Enterprise に送られます。
- () メモ:電力値または温度値が重要値の下限または上限を超えると、重要レベルのアラートが生成されて、OpenManage Enterprise に送信されます。
- 4. [適用]をクリックして値を保存します。

しきい値が正常に保存され、デバイスまたはグループの現在の状態に基づいてスケールが色分けされます。 各しきい値の範囲については、以下の表を参照してください。

### 表13. ワットおよび摂氏スケールのアラートしきい値範囲の詳細

フィールド	必須	値の範囲	
電力(Watt)			
上位警告	いいえ	制限:1~29307121の整数	
上位重要	いいえ	制限:1~29307121の整数	
下位重要	いいえ	制限:-10~60度	
下位警告	いいえ	制限:-10~60度	
上位警告	いいえ	制限:-10~60度	
上位重要	いいえ	制限:-10~60度	

### 表 14. BTU/時および華氏スケールのアラートしきい値範囲の詳細

フィールド	必須	値の範囲	
電力(BTU/時)	 電力(BTU/時)		
上位警告	いいえ	制限:3~99937283 の整数	
上位重要	いいえ	制限:3~99937283 の整数	
温度(華氏)			
下位重要	いいえ	制限:14~140度	
下位警告	いいえ	制限:14~140度	
上位警告	いいえ	制限:14~140度	
上位重要	いいえ	制限:14~140度	

 Identifier
 GUID-D4DE0C04-5DA5-4C15-B2FB-EF015CA6550B

 Version
 5

 Status
 Translation Validated

# アラートしきい値の表示

設定されたアラートしきい値に基づいて、デバイスまたはグループのステータスを表示します。

# 前提条件

Power Manager にデバイスまたはグループが追加されていることを確認します。

### このタスクについて

電力および温度のアラートしきい値グラフを表示するには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合:
    - a. デバイス をクリックします。
      - OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。
    - b. デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。

デバイスの詳細が 概要 ページに表示されます。

- c. Power Manager 関連情報を表示するには、メトリックページをクリックします。
- ・ グループの場合:
  - a. デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。

静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。

- b. Power Manager 関連情報を表示するには、[グループ詳細]をクリックします。
- 2. アラートしきい値 タブで電力と温度のステータスを表示します。

**収集時刻**には、最後の収集時刻が表示されます。

スケール上のポインタは、電力と温度の平均データを示します。

Power Manager では、デバイスおよび収集された以前の測定値に基づいて、最小および最大の電力値と温度値が表示します。 しきい値が設定されていない場合、またはしきい値の値がオフになっている場合、スケールはグレー表示になります。しきい値 が設定されている場合にのみ、警告値と重要な値の上限と下限が表示されます。違反に関する詳細情報を表示するには、アラ ート ページの アラート ログ および モニター ページの 監査ログ を参照してください。

アラートしき	い値の編集
Status	Translation Validated
Version	4
Identifier	GUID-6316A8E4-CCAE-49B0-BF5E-6C35491215D5

デバイス使用率の変更またはグループ メンバーシップでのアップデートに基づいて、アラートしきい値をアップデートします。

#### 前提条件

Power Manager にデバイスまたはグループが追加されていることを確認します。

#### このタスクについて

デバイスまたはグループのしきい値を編集するには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. [OpenManage Enterprise] で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合:
    - a. デバイス をクリックします。

OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。

- **b.** デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。
  - デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。
- c. Power Manager 関連情報を表示するには、メトリックページをクリックします。
- ・ グループの場合:
  - a. デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。
  - 静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。
  - b. Power Manager 関連情報を表示するには、[グループ詳細]をクリックします。
- 2. アラートしきい値 セクションで、編集 をクリックします。
  - **アラートしきい値の編集**ページが表示されます。
- 値を提供し、適用 をクリックします。
   しきい値は正常にアップデートされます。

Identifier Version Status GUID-C24264ED-34EF-4DB5-8AC8-8AE28ECC6AFB

5 Translation Validated

# アラートしきい値の削除

デバイスまたはグループで構成されているしきい値を削除するには、すべてのしきい値をクリアします。

このタスクについて

アラートのしきい値を削除するには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. [OpenManage Enterprise]で、次のいずれかの手順を実行します。
  - ・ デバイスの場合:
    - a. デバイス をクリックします。

OpenManage Enterprise で検出されたすべてのデバイスが表示されます。

**b.** デバイスの一覧で、デバイス名をクリックします。

デバイスの詳細が **概要** ページに表示されます。

- c. Power Manager 関連情報を表示するには、メトリックページをクリックします。
- ・ グループの場合:

a. デバイス > 静的グループ > グループ名 をクリックします。

静的グループの一部であるすべてのデバイスが表示されます。

- b. Power Manager 関連情報を表示するには、[グループ詳細]をクリックします。
- 2. アラートしきい値 セクションで、編集 をクリックします。
- **アラートしきい値の編集**ページが表示されます。
- 3. すべてのしきい値を削除するには、既存のすべてのしきい値をクリアして、[適用]をクリックします。

Status	Translation approved	
Version	2	
Identifier	GUID-945951A9-3194-4A4B-BB56-984FD4A18C00	

アラートは、しきい値を監視する場合、デバイスまたはグループの電源が設定された制限を超えるときに通知を受け取りたい場合、 または監視対象グループに変更がある場合に役立ちます。

アラートは、次のような状況で生成されます。

- ・ 値がアラート定義されたアラートしきい値を超えた場合
- ・ デバイスまたはグループの値が通常の状態に戻った場合
- ・ アクティブなポリシーのポリシー上限に違反している場合
- ・ アクティブなポリシーが適用されているグループに変更がある場合
- ・ グループにポリシーが適用され、新しいデバイスが追加されているか、デバイスがグループから削除されている場合
- [OpenManage Enterprise] > [アラート] > [アラート ログ]の順に移動すると、アラートを表示できます。

アラートの管理については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。

トピック:

・ アラート ポリシーの作成

Identifier	GUID-891F84D7-595B-408F-98D4-C1A7C9244F97
Version	2.1.1
Status	Translation approved

# アラート ポリシーの作成

Power Manager に関連するアラートを受信するには、アラート ポリシーの作成中に Power Manager 固有のサブカテゴリを選択します。

### このタスクについて

アラート ポリシーの作成については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。

### 手順

- 1. OpenManage Enterprise を起動し、[アラート] > [アラートポリシー]の順にクリックします。
- [**アラート ポリシー**]ページが表示されます。
- **2.** [**アラート ポリシー**]ページで、[**作成**]をクリックします。 [**アラートポリシーの作成**]ウィザードが表示されます。
- 3. ポリシーの名前と説明を入力します。 作成後にポリシーを有効にするには 「**有効**」 オプションがデフォルトで選択されていま
- 作成後にポリシーを有効にするには、[**有効**]オプションがデフォルトで選択されています。
- 4. [カテゴリ]セクションで、[アプリケーション]>[システム正常性]カテゴリーを展開し、Power Manager アラートに対して 次のサブカテゴリーを選択して、[次へ]をクリックします。
  - · メトリック:アラートしきい値に違反するとアラートを受信します。
  - ・ 電力設定:ポリシーの上限に違反するとアラートを受信します。
- 5. [ターゲット] セクションで、必要な Power Manager デバイスまたはグループを選択し、[次へ] をクリックします。
- 6. [日付と時刻] セクションで、ポリシーをアクティブにする必要がある期間を指定し、ポリシーをアクティブにする日を選択して、[次へ]をクリックします。
- 7. [重大度] セクションでは、このポリシーをアクティブにする必要のあるアラートの重要度レベルを選択します。 すべての重大度カテゴリーを選択する場合は、[すべて]チェックボックスを選択します。
- 8. [**アクション**] セクションで、ポリシー実行時に開始されるアクションのチェックボックスを1つまたは複数選択し、[次へ] を クリックします。

9. [概要] セクションでは、指定した詳細を確認し、[完了] をクリックします。
 アラートポリシーが正常に作成され、[アラートポリシー] セクションに一覧表示されます。
 アラートの作成および管理の詳細については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。

Identifier	GUID-AD975A8E-602A-4C1B-8F72-CBA2B1D7B55C
Version	2
Status	Translation approved

# Power Manager のウィジェット

ウィジェットを使用すると、選択したグループにクイック アクセスでき、その電力と温度の履歴を表示できます。また、サーバー、 シャーシおよびグループに関する最大エネルギー消費者を表示します。

# トピック :

- ・ Power Manager データを監視するための OpenManage Enterprise ダッシュボードでのグループの追加または削除
- · Power Manager グループの電力履歴と温度履歴の表示
- 上位 10 件の電力しきい値違反の表示

Identifier	GUID-AA77A629-A884-417B-99CE-AAB942617F86
Version	6
Status	Translation Validated

# Power Manager データを監視するための OpenManage Enterprise ダッシュボードでのグルー プの追加または削除

お気に入りのグループを追加して、電力および温度データを迅速に監視します。

# 前提条件

次の前提条件が満たされていることを確認します。

- ・ グループが Power Manager に追加されます。
- ・ 監視対象のお気に入りグループを特定します。

() メモ:ダッシュボードには最大3つのグループを追加できます。

### このタスクについて

**OpenManage Enterprise** ダッシュボードにグループを追加するには、次の手順を実行します。

# 手順

- 1. OpenManage Enterprise を起動し、Power Manager のセクションに移動します。
- 電源履歴 または 温度履歴 グラフへのグループの追加または削除を行うには、グループの追加 をクリックします。 グループをダッシュボードに追加する が表示されます。
- チェックボックスを使用してグループを選択または選択解除し、適用をクリックします。 選択したメトリックグラフにグループがアップデートされます。

Translation Validated

4

# Power Manager グループの電力履歴と温度履歴の表示

このタスクについて

Power Manager に関する特定のデータを OpenManage Enterprise ダッシュボードで表示します。

# 手順

- 1. OpenManage Enterprise を起動し、**Power Manager** セクションに移動します。
- グループの電力または温度履歴を表示するには、電力履歴または温度履歴タブをクリックします。
   グラフが表示されます。
- 3. (オプション)期間を変更するには、期間 ドロップダウン メニューから期間を選択します。
- 4. (オプション)別のグループに関するデータを変更するには、グループドロップダウン メニューからグループを選択します。
- 5. (オプション)データを更新するには、更新オプションをクリックします。

# エネルギー消費量が多い上位5デバイスの表示

### このタスクについて

OpenManage Enterprise ダッシュボードの Power Manager セクションで、エネルギー消費量の多いデバイスを表示します。

### 手順

- 1. OpenManage Enterprise を起動し、Power Manager セクションに移動します。
- 2. エネルギー消費量が多い上位5デバイスを表示するには、上位エネルギー消費者タブをクリックします。
- 3. フィルタードロップダウンメニューを使用して、サーバー、シャーシ、およびグループに関するデータを表示します。

# **OpenManage Enterprise** で検出されたデバイスと Power Manager に追加されているデバイスの比率の表示

### このタスクについて

OpenManage Enterprise で検出された Power Manager と互換性のあるデバイスのうち、Power Manager を使用して監視しているデ バイスが占める比率を表示します。

### 手順

- 1. OpenManage Enterprise を起動し、Power Manager セクションに移動します。
- 2. 比率を表示するには、デバイス統計タブをクリックします。

Identifier<br/>Version<br/>StatusGUID-9F24DC2C-EDB4-409D-A23B-4C6F0FB1BCCA<br/>1<br/>Translation ValidatedL位 10 件の電力しきい値違反の表示

### 前提条件

**アラートしきい値**タブの**メトリック**タブ(デバイスの場合)または**グループの詳細**(グループの場合)で電力および温度しきい値 が設定されていることを確認します。

### このタスクについて

定義された電力しきい値に違反しているデバイスとグループのリストを表示するには、Power Manager:デバイスのメトリックし きい値レポートおよび Power Manager:グループのメトリックしきい値レポートのビルトイン レポートを実行します。電力しきい 値の違反件数の合計は、上位警告と上位重要の各違反件数の合計です。温度しきい値の違反件数の合計は、上位警告、上位重要、 下位警告、下位重要の各違反件数の合計です。

上位しきい値違反を表示するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. OpenManage Enterprise を起動し、電力管理 > 概要タブに移動します。
- 2. 電力しきい値に違反しているデバイスを表示するには、電力しきい値に違反している上位 10 デバイスセクションを表示しま す。

デフォルトで、デバイス名、サービス タグ、定義された電力しきい値にデバイスが違反した回数、定義されたアラートしきい 値に基づく違反の性質などの詳細とともに、デバイスの情報が表示されます。

3. 電力しきい値に違反しているグループを表示するには、エンティティ タイプドロップダウン メニューから**グループ**オプションを選択します。

グループ名、定義された電力しきい値にグループが違反した回数、定義されたアラートしきい値に基づく違反の性質などの詳細 とともにグループの情報が表示されます。

4. 特定の違反状態のデバイスまたはグループを表示するには、**状態**ドロップダウン メニューからオプションを選択します。

5. (オプション)データを更新するには、更新オプションをクリックします。

# 上位 10 件の温度しきい値違反の表示

#### 前提条件

**アラートしきい値**タブのメトリックタブ(デバイスの場合)またはグループの詳細(グループの場合)で電力および温度しきい値 が設定されていることを確認します。

#### このタスクについて

定義された電力しきい値に違反しているデバイスとグループのリストを表示するには、Power Manager:デバイスのメトリックし きい値レポートおよび Power Manager:グループのメトリックしきい値レポートのビルトイン レポートを実行します。電力しきい 値の違反件数の合計は、上位警告と上位重要の各違反件数の合計です。温度しきい値の違反件数の合計は、上位警告、上位重要、 下位警告、下位重要の各違反件数の合計です。

上位しきい値違反を表示するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 1. OpenManage Enterprise を起動し、**Power Manager** セクションに移動します。
- 温度しきい値に違反しているデバイスを表示するには、温度しきい値に違反している上位 10 デバイスセクションに移動します。

デフォルトで、デバイス名、サービス タグ、定義された温度しきい値にデバイスが違反した回数、定義されたアラートしきい 値に基づく違反の性質などの詳細とともに、デバイスの情報が表示されます。

- 温度しきい値に違反しているグループを表示するには、エンティティ タイプドロップダウン メニューからグループオプションを選択します。
- グループ名、サービス タグ、定義された温度しきい値にグループが違反した回数、定義されたアラートしきい値に基づく違反の 性質などの詳細とともにグループの情報が表示されます。
- 4. 特定の違反状態のデバイスまたはグループを表示するには、状態ドロップダウン メニューからオプションを選択します。
- 5. (オプション)データを更新するには、更新オプションをクリックします。

# Power Manager $\mathcal{O} \lor \# - \Vdash$

レポートには、特定のデバイスに関する情報、またはデータセンターを構成するグループ、ジョブ、アラートなどのデバイス部分に 関する情報が含まれています。Power Manager では、ビルトイン レポートとユーザー定義レポートがサポートされています。Power Manager のデバイスおよびグループのステータスを確認するには、これらのレポートをダウンロードします。

ビルトイン レポートは、HTML、CSV、PDF、XLS の各形式でダウンロードできます。Power Manager 関連データに関する次のビル トイン レポートに OpenManage Enterprise の**レポート**タブからアクセスできます。

- Power Manager: デバイスのメトリックしきい値レポート: デバイス名、デバイスの詳細、メトリック タイプ、デバイスに対して設定されているしきい値、定義されたしきい値を超過した回数など、すべての Power Manager デバイスのメトリックおよびアラートしきい値の詳細が表示されます。
- Power Manager: グループのメトリックしきい値レポート: グループ名、メトリック タイプ、グループに対して設定されているしきい値、定義されたしきい値を超過した回数など、すべての Power Manager デバイスのメトリックおよびアラートしきい値の詳細が表示されます。
- Power Manager: グループのポリシーレポート: グループ名、ポリシー名、ポリシータイプ、ポリシーが有効かどうか、ポリシーがアクティブかどうか、電力上限、温度しきい値、違反回数など、Power Manager ポリシーのすべての詳細が表示されます。
- ・ Power Manager: デバイスの電力および温度レポート: デバイス名、デバイスの詳細、電力と温度の値、電力消費量、データ が収集された時刻など、Power Manager デバイスのすべての電力と温度の詳細が表示されます。
- ・ Power Manager: グループの電力および温度レポート: グループ名、グループの電力と温度の値、電力消費量、データが収集された時刻など、Power Manager グループのすべての電力と温度の詳細が表示されます。

また、Power Manager の詳細情報を OpenManage Enterprise からのその他のデバイス詳細情報とともに使用して、カスタム レポートを作成することもできます。

ビルトイン レポートで使用される定義と属性を編集または削除することはできません。ただし、ユーザー定義のレポートは編集または削除できます。

レポートの実行とEメールでの送信、またはカスタム レポートの削除については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参 照してください。

(i) メモ: Power Manager 設定ページのレポート期間と集計期間の選択内容に基づいて、レポートが生成されます。

# トピック:

カスタムレポートの作成

Identifier	GUID-1D0128E0-2CAE-484A-B6A5-6004376EADED
Version	6
Status	Translation Validated

# カスタムレポートの作成

カスタム レポートを作成して、特定のデバイスまたはグループ内のデバイスの詳細なレポートを表示します。

### このタスクについて

(i) メモ:カスタム レポートが Power Manager カテゴリとともに作成された場合、これらのカテゴリは、Power Manager を無効 にすると非表示になり、Power Manager をアンインストールすると削除されます。

カスタムレポートを作成するには、次の手順を実行します。

# 手順

OpenManage Enterprise を起動し、 監視 > レポートをクリックします。
 レポート ページが表示されます。

- 2. カスタムレポートを作成するには、**作成**をクリックします。
- レポートの定義ページが表示されます。
   3. 名前と説明を入力し、次へをクリックします。
- 4. カテゴリで、次のいずれかを選択し、および、確認画面ではいをクリックします。
  - · Power Manager デバイスのデータを表示するには、次の手順を実行します。
    - a. Power Manager デバイスを選択します。
    - b. 確認ページで、はい をクリックします。
    - c. デバイスグループで、必要なシステムグループを選択、または検索ボックスを使用してデバイスを検索します。
    - ・ Power Manager グループのデータを表示するには、次の手順を実行します。
      - a. Power Manager グループを選択します。
      - b. 確認ページで、はい をクリックします。
- 5. (オプション) クエリを作成するには、[フィルター] セクションにある [編集] をクリックします。クエリを作成し、終了 を クリックします。クエリの作成の詳細については、『OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド』を参照してください。
- 6. カラムの選択、順序、および並べ替えでは、カテゴリを展開して、チェックを使用して、必要なフィールドを選択して、それらをカラムの順序 ボックスに追加します。

[**デバイスのメトリックのしきい値**]と[**デバイスの電力と温度のメトリック**]は、Power Manager デバイスの場合にのみ自動 的に入力されます。

[**グループ**]、[**グループのメトリックのしきい値**]、[**グループの電力と温度のメトリック**]、[**グループの電力ポリシー**]の各列 は、Power Manager グループの場合にのみ自動的に入力されます。

- 7. フィールドを基準に並べ替えるには、[並べ替え基準]ドロップダウンメニューを使用し、昇順または降順で値を並べ替えるには、[方向]ドロップダウンメニューを使用します。
  - ・ [メトリックのしきい値] コレクションから任意の列を選択した場合、表示する情報の [メトリック タイプ]を選択します。
  - ・ [電力と温度のメトリック]コレクションから任意の列を選択した場合には、情報を表示する[レポート期間]と[集約期間]を選択します。
  - ↓ メモ:カスタム レポートを作成するときに、[レポートの期間]が1日以外の場合は、[毎日]を[集約期間]として確実に 選択してください。
- 8. 追加されたフィールドをレビューしてから終了をクリックします。

GUID-A5DDCEC9-AA7C-404B-BD40-F8B766A4B693 4.1.1 Translation approved



# メトリックを表示できないのはなぜですか?

**原因**:必要な iDRAC または DC ライセンス、または OpenManage Enterprise Advanced Feature ライセンスを削除すると、ユーザー インターフェイス (UI) でライセンスに依存した機能は使用できません。このため、メトリックは使用できず、次のインベントリ サイクルの Power Manager によって値が収集されません。

# グラフの表示期間が変更されたときに、グラフに同じ 日付の2つのエントリが表示されるのはなぜです か?

**原因**:3か月、6か月、または1年間の[メトリックと監視履歴]のグラフを表示すると、データは UTC タイム ゾーンから現在の タイム ゾーンに自動変換されて表示されます。また、タイム ゾーンの違いにより、グラフには同じ日に2つのエントリが表示され ます。したがって、最後のエントリは現在の日付を示し、最後に1つのエントリは前日を示します。

# アラートしきい値セクションで電力と温度の値にわ ずかな変動があるのはなぜですか?

原因:電力と温度の値がBTU/時と華氏で提供されている場合、それらはワットと摂氏に変換されます。値を表示するとき、それ らは再変換され、次に大きい数値に四捨五入されて表示されます。したがって、BTU/時および華氏の基準で表示した場合、値はわ ずかに高くなります。

# レポート内のすべてのエントリに**対**して同じ数の電 力上限またはしきい値違反があるのはなぜですか?

**原因**:違反属性とタイムスタンプ属性で構成される組み込みレポートまたはカスタム レポートの場合、すべてのエントリに対して 常に最新の値が表示されます。

# レポートまたはメトリック グラフで総エネルギー消 費量の空のエントリが表示されるのはなぜですか?

**原因**: [総エネルギー消費量]フィールドにサーバーおよび PowerEdge MX7000 デバイスのエントリがない理由は次のとおりです。

- ・ 最初のメトリック収集の後、エネルギー消費値はまだ使用できないため、2番目のメトリック収集を実行する必要があります。
- ・ [データ収集間隔]を60分に変更した場合、60分間のエネルギー消費量を計算することはできません。これは、レポートのデ ータが1時間ごとに1日単位で収集される場合に発生します。
- ・ 選択した期間中に iDRAC の電力メトリックがリセットされ、最新の読み取り値が最も古い読み取り値よりも低い場合。

# デバイスのタイプによって、すべてのメトリック タ イプが表示されないのはなぜですか?

原因:異なるデバイスが、異なるタイプのメトリックをサポートしているためです。

# 表15. サポートされているデバイスとメトリックのリスト

デバイスタイプ	サポートされているメトリック
第 12 世代 PowerEdge サーバー	<ul> <li>・ 最大、最小、平均電力</li> <li>・ 最大、平均温度</li> <li>・ システム エアフロー</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>
第 13 世代および第 14 世代 PowerEdge サーバー	<ul> <li>・ 最大、最小、平均電力</li> <li>・ 最大、平均温度</li> <li>・ 最大、最小、平均 CPU 利用率</li> <li>・ 最大、最小、平均入力出力の使用率</li> <li>・ 最大、最小、平均メモリー使用率</li> <li>・ システム エアフロー</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>
PowerEdge M1000e、VRTX、FX2、FX2s シャーシ	<ul> <li>・ 最大、最小、平均電力</li> <li>・ 瞬間温度</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>
PowerEdge MX7000 シャーシ	<ul> <li>・ 最大、最小電力</li> <li>・ 最大、最小温度</li> <li>・ エネルギー消費量</li> </ul>

() メモ:モジュラー型サーバーは、[システム エアフロー]の値をサポートしていません。

また、すべての基準が満たされていても、[Power Manager]データを表示できない場合は、検出しているデバイスで[サーバーの 電源監視]機能が有効になっていることを確認します。デバイスの検出ログを表示するには、次のようにします。

1. OpenManage Enterprise で、[監視] > [ジョブ]の順にクリックします。

[**ジョブ**]ページが表示されます。

- 2. デバイスの検出タイプ ジョブを検索し、ジョブを選択します。
- 3. タブの右側にある [詳細の表示]をクリックします。

ジョブに関する詳細が表示されます。

()メモ:[サーバーの電源監視]機能が無効になっている場合、そのデバイスは Power Manager と互換性がありません。

# 監査ログに EPR の失敗が表示されるのに、 デバイス に EPR が正常に適用されるのはなぜですか?

原因:次の理由により、ターゲット デバイスへの EPR の適用できない場合があります。

・ アプライアンスとターゲット デバイス間の接続の問題

・ ターゲット デバイスが、有効期限が切れたライセンスのある Power Manager の一部である場合。

<sup>[</sup>メッセージ:]セクションで、[サーバーの電源監視]機能のステータスを確認します。

# 監査ログに EPR の失敗が表示されるのに、グループ に EPR が正常に適用されるのはなぜですか?

原因: EPR オプションがグループに適用されている場合、グループ内の少なくとも1つのデバイスに EPR オプションが正常に適用 されると、グループ レベルで EPR バナーが表示されます。ただし、接続の問題やライセンスの期限切れなどが原因で、グループの 他のデバイスで EPR オプションにエラーが起こる場合があります。したがって、グループのすべてのデバイスに対して成功シナリ オと失敗シナリオの EPR 監査ログがあります。

# デバイスが Power Manager に追加されていないの はなぜですか?

**原因**:次の理由により、Power Manager で特定のデバイスを表示できません。

- ・ デバイスに OpenManage Enterprise Advanced ライセンスがない場合
- OpenManage Enterprise でデバイスが検出され、Power Manager がインストールされている場合、OpenManage Enterprise で[インベントリを実行]を行うまで、デバイスは Power Manager に表示されません。
- ・ スイッチ、ストレージ スレッド、入出力モジュールなどのデバイスは、Power Manager でサポートされていません。
- ・ オペレーティング システム(インバンド)を通じて検出されたサーバーは、Power Manager ではサポートされません。

# Power Manager をインストールできないのはなぜで すか?

原因: Power Manager のインストールが失敗するケースが2つあります。

- OpenManage Enterprise でオンライン アップデート オプションを選択した場合は、オンライン パスの接続が成功したことを確認してください。
- OpenManage Enterprise でオフライン アップデート オプションを選択した場合、ome\_powermanager\_1.0.0.tar.gz フォル ダーに、RPM を含む署名ファイルと拡張インストーラー パッケージがある拡張カタログのすべてのファイルがあることを確認 します。カタログと tar ファイルが不整合の場合、インストールは失敗します。

# Power Manager の無効化やアンインストールができ ないのはなぜですか?

**原因**:アクティブなポリシーまたは EPR オプションが有効になっている場合、Power Manager を無効にしたりアンインストールし たりすることはできません。

**解決方法**:アクティブなポリシーと EPR オプションを無効にしてから、Power Manager の無効化やアンインストールを試みてくだ さい。

# 削除、無効化、有効化のために選択したポリシーが多 すぎる場合に、ポリシーが無効化されるのはなぜです か?

**原因**:有効化、無効化、または削除のために複数のポリシーを選択すると、ジョブが開始されます。ただし、このポリシーは、ア クションが完了するまでユーザーインターフェイス(UI)で無効になっています。ジョブが完了すると、これらのアクションの監 査ログにエントリが表示されます。

# Power Manager から一部のデバイスまたはグループ を削除できないのはなぜですか?

**原因**:デバイスまたはグループに緊急時の電力削減(EPR)オプションを適用している場合、そのデバイスまたはグループを Power Manager から削除することはできません。

解決方法:デバイスまたはグループの EPR オプションを無効にした後、Power Manager から削除します。

# Power Manager が [ コンソールと拡張機能 ] ページ に表示されないのはなぜですか?

原因:次の理由により、Power Manager がリストに表示されない場合があります。

・ オフライン共有フォルダにアクセスできない

- ・ Power Manager の拡張機能と tar フォルダーがオフライン共有フォルダーに存在しない
- ・ 拡張カタログファイルを編集すると、署名ファイルが破損します。

**解決方法**:次のファイルを使用して、OpenManage Enterprise からオフライン共有フォルダーにアクセスできることを確認します。

- ome\_powermanager\_1.0.0.tar.gz
- plugins\_catalog
- plugins\_catalog json. asc

また、plugins catalog ファイルをダウンロードして、破損したファイルと置き換えます。

# 一部のデバイスまたはグループにポリシーを適用で きないのはなぜですか?

**原因**:有効なライセンスを持つ Power Manager によってサポートされ、Power Manager に追加されたデバイスにのみポリシーを適 用できます。

ポリシーは、iDRAC Enterprise、PowerEdge FX2、FX2s、および CMC Enterprise ライセンスの VRTX シャーシを備えたサポート対象 の PowerEdge サーバーに適用できます。

(j) メモ: PowerEdge M1000e および PowerEdge MX7000 シャーシでは、CMC Enterprise ライセンスは必要ありません。

# 一部のアラートが SNMP を使用して転送されないの はなぜですか?

原因:次のイベントは SNMP アラートとして転送されません。

・ デバイス メンバーシップまたはグループ メンバーシップの変更

・ ライセンス ステータスの変更などのデバイス管理

アラートは OpenManage Enterprise または Power Manager によって生成されます。これは、システム正常性カテゴリーおよびメトリック/電力設定サブカテゴリーに表示されます。SNMP トラップ転送はサポートされていません。

# 一部のEメール アラートが転送されないのはなぜで すか?

原因:次のイベントはSNMPアラートとして転送されません。

- ・ デバイス メンバーシップまたはグループ メンバーシップの変更
- ・ ライセンス ステータスの変更などのデバイス管理

SNMPトラップ転送はサポートされていません。

# 一部のデバイスが Power Manager から自動的に削除されるのはなぜですか?

**原因**:原因:OpenManage Enterprise Advanced ライセンスの有効期限が切れているか、ターゲット ノードから削除されている場合、 デバイス機能チェックの実行後にデバイスが Power Manager から削除されます。

# 一部のデバイスに温度メトリックが表示されないの はなぜですか?

原因:デバイスの電源がオフになっている場合、温度メトリックは表示されません。

# 特定の子グループを選択できないのはなぜですか?

**原因**:グループを選択すると、このグループ内のすべての子グループも選択されます。ただし、子グループを選択解除すると、その 選択はメイン グループ レベルでも選択解除されます。

# 一部のデバイスメトリックで、「データがありません」 または「情報がありません」というメッセージが表示されるのはなぜですか?

**原因**:最初のメトリックの収集がまだ行われていないか、デバイスに到達できない場合は、次のメッセージが表示されます:**デー** タがありません

サポートされているデバイスであっても、デバイスが Power Manager に追加されていない場合は、次のメッセージが表示されます: **情報がありません** 

# レポートの一部のフィールドが空白になっているの はなぜですか?

原因:次の理由により、レポートのフィールドが空白になる場合があります。

- · その期間、デバイスに到達できなかった場合。
- そのデバイスにこのカテゴリーが適用されない場合。
- · Power Manager の特定のフィールドに値が定義されておらず、これらのフィールドがレポートの一部になっている場合。

たとえば、デバイスの電力および温度しきい値を設定していない場合は、次のフィールドがレポートに追加されますが、値は入 力されません。

- 上位警告電力
- 上位重要電力
- 下位重要温度
- 下位警告温度
- 上位警告温度
- 上位重要温度

上記のしきい値を設定していて、しきい値に違反している場合のみ、次のフィールドに値が入力され、レポートに表示されます。

- · 下位重要違反数
- 下位警告違反数
- · 上位重要違反数
- · 上位警告違反数

# メトリック グラフに定期的なメトリック データ ポイ ントが表示されないのはなぜですか?

**原因** : 不規則なメトリック ポイントがあるメトリック グラフは、その期間にそのデバイスのデータが収集されなかったことを示しています。

# ポリシーのチェック ボックスをオフにできないのは なぜですか?

**原因**:ポリシーが有効化、無効化、または編集されている場合、[電力ポリシー]ページのポリシーのチェック ボックスは無効にな ります。ジョブが完了したら、ポリシーをオフにすることができます。

# 古いメトリック データを確認するにはどうすればよ いですか?

原因:データが削除されるため、古いメトリック データは数日後に使用できなくなります。この構成は、[Power Manager データの削除] セクションで利用可能な [Power Manager の設定] オプションの選択によって異なります。

# しきい値 REST API を使用して設定した値が構成されないのはなぜですか?

原因:デバイスを Power Manager にインストールして追加する前に、しきい値 REST API を使用すると、値は保持されません。 解決方法:デバイスを Power Manager にインストールして追加し、しきい値 REST API を使用します。

Identifier
Version
Status

GUID-49586398-3F9B-42B9-BC23-233F91D08A23

Translation approved

3

# トラブルシューティング

# 緊急時の電力削減(EPR)をターゲット デバイスまた はグループに適用できないのはなぜですか?

シナリオ:

EPR をデバイスに適用しようとすると、EPR 操作が失敗して、監査ログにエントリが存在する場合があります。

グループに EPR オプションを適用しようとすると、EPR 操作が失敗し、次のエラー メッセージが表示されることがあります。グ ループ内でターゲット デバイスが使用できないため、緊急時の電力削減機能を有効にすることができません。

# 解決策:

次の条件がすべて満たされていることを確認します。

- · EPR の適用に適格なグループに少なくとも1つのデバイスがある
- · [スロットル]オプションが次のデバイスに適用できる:
  - デバイスがサーバーで、iDRAC Enterprise ライセンスが適用されている場合
  - デバイスが PowerEdge M1000e または PowerEdge MX7000 シャーシの場合
- 「シャットダウン」オプションはサーバーにのみ適用されます。

# UI で電力および温度の単位が更新されない

**シナリオ**: REST API を介して Power Manager の電力および温度の単位を変更し、更新が UI.で反映されていない UI.を確認します。 解決策:

電力および温度の単位を変更した後、[Power Manager の設定]ページに移動して、[メトリック]タブを表示します。

# 拡張ライフサイクル関連のアクション(インストー ル/アンインストール/有効化/無効化)を実行しよう とすると、OpenManage Enterprise が応答しないの はなぜですか?

シナリオ:

OpenManage Enterprise アプライアンスを再起動した後、Power Manager の拡張ライフサイクル関連のアクションを実行しようとすると、ジョブはバックエンドで開始されますが、[コンソールと拡張機能]のページが引き続き表示されます。また、しばらくすると次のメッセージが表示されます:このページは機能していません

# 解決策:

しばらく待ってから、ステータスを確認します。拡張ライフサイクル関連のアクションが正常に完了します。

# MX 7000 シャーシの電力上限値または割合が、いず れかのエントリが変更されても更新されない

# シナリオ:

MX7000 シャーシで、電力上限値が上限値と同様に表示されます。電力上限の割合を手動で変更しても値が更新されず、値を変更 しても割合が更新されません。

### 解決策:

電力上限値を入力して、ポリシーを保存します。このポリシーは、選択したデバイスまたはグループに指定された電力上限値を強制 します。

# 変更後に電力ポリシーが更新されない

#### シナリオ:

アクティブなポリシーの期間を変更しても、ポリシーがデバイスで無効になりません。

### 解決策:

次のいずれかの方法で問題を解決します。

- デバイスのポリシーを手動で無効にします。
- · Power Manager でポリシーを無効にし、期間を変更してから、ポリシーを有効にします。

# アラートしきい値に対してイベントが生成されない

シナリオ:

次のような温度しきい値違反の組み合わせで、イベントが生成されません。

- 下位警告から上位警告
- 下位重要から上位重要
- 上位警告から下位警告
- 上位重要から下位重要

### 解決策:

温度変化の即時のアラートが発生しないように、実際の警告と重要な値を指定します。

# REST API を使用してグループからデバイスを削除す るときのエラー

シナリオ:

REST API を使用して複数のグループの一部であるデバイスを削除しようとすると、エラーメッセージが表示されます。

#### 解決策:

複数のグループに属しているデバイスを削除するには OpenManage Enterprise でグループからデバイスを削除します。変更は自動 的に Power Manager に反映されます。

# 監査ログのグループ メンバーシップの変更に対する 複数のアラート

シナリオ:

[監査ログ]で、グループ メンバーシップの変更の際に、複数のエントリが発生します。 解決策: OpenManage Enterprise を介して静的グループ メンバーシップに更新がある場合、[監査ログ]と[アラート ログ]にこの更新の複数のエントリが発生します。

# グループ関連のアラートに対して機能していないア クションを無視する

シナリオ:

[**アラート ログ**] ページでグループ アラートの [無視] オプションを選択しても、引き続きアラートを受信します。グループの最初のデバイスのアラートのみが無視されます。

### 解決策:

[アラートポリシーの作成]ウィザードの[無視]オプションを選択して、アラートを無視するグループを選択します。

# ポリシーが非アクティブ化されていない

シナリオ:

電力ポリシーを1日間でスケジュール設定した場合に、その後ポリシーが非アクティブ化されません。

### 解決策:

ポリシーを非アクティブ化するには、次のいずれかのアクションを実行します。

- · [電力管理] > [電力ポリシー]ページで、ポリシーを選択し、[無効]をクリックします。
- 「電力管理]>[電力ポリシー]ページで、ポリシーを選択し、[編集]をクリックします。[電力ポリシーの作成]ウィザードで、[有効]オプションを選択解除し、ポリシーを保存します。

その他の情報

本ガイドの他にも、次のドキュメントを利用できます。これらのドキュメントには、Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager およびその他の関連劇品についての詳細情報が記載されています
ま16 その他の情報

In translation

# 表 16. その他の情報

Version

文書	説明	ኦ	入手先	
Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager リ リース ノート	Power Manager の既知の問題とその回避策に ついて記載されています。	1. 2.	Dell.com/OpenManageManuals にアクセスし ます。 Dell OpenManage Enterprise をクリックし	
Dell EMC OpenManage Enterprise Power Manager REST API ガイド	Representational State Transfer(REST)API を 使用した Power Manager の統合に関する情 報、および一般的なタスクを実行するための REST API の使用例が記載されています。	3.	て、必要なバージョンの OpenManage Enterprise を選択します。 マニュアルおよび文書 をクリックして、該当 のドキュメントにアクセスします。	
Dell EMC OpenManage Enterprise ユーザーズ ガイド	OpenManage Enterprise 機能の使用方法につい ての情報が記載されています。			
Dell EMC OpenManage Enterprise リリース ノート	OpenManage Enterprise の既知の問題とその回 避策について記載されています。			
Dell EMC OpenManage Enterprise Support Matrix ( Dell EMC OpenManage Enterprise サポートマトリッ クス )	OpenManage Enterprise がサポートするデバイ スのリストです。			
Dell EMC OpenManage Enterprise and OpenManage Enterprise - Modular Edition RESTful API Guide ( Dell EMC OpenManage Enterprise $\sharp \sharp$ $\mathcal{V}$ OpenManage Enterprise - Modular $\pm \vec{\tau} \uparrow \diamond \exists \rangle$ RESTful API $\not{\pi} \uparrow \not{k}$ )	Representational State Transfer(REST)API を 使用した OpenManage Enterprise の統合に関 する情報、および一般的なタスクを実行するた めの REST API の使用例が記載されています。			